

所有者アンケート調査の結果

所有者の特定状況、アンケート回収状況等については、次のとおりである。

① 空き家戸数	428 戸	※長屋等の区分所有住戸数(11 戸)が 外観調査結果より増
② 未登記戸数	75 戸	17.5% (①空き家戸数に対する割合)
③ 未到達等戸数	129 戸	30.1% (①空き家戸数に対する割合)
④ 到達数	224 通	52.3% (①空き家戸数に対する割合)
⑤ 回答数	146 通	65.2% (④到達数に対する割合=回答率)

※H24・H25 合計

1. 全体集計

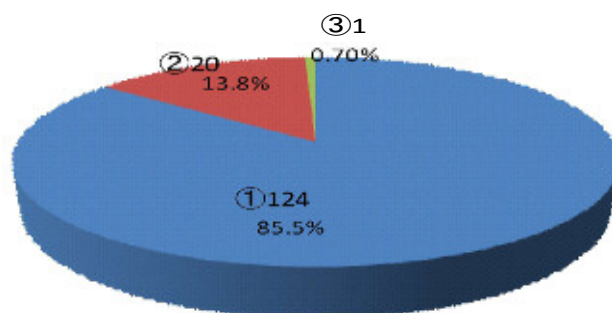
(1) 空き家の基本情報

①所有状況

・全体の 85.5%が登記情報上の所有者からの回答であったが、13.8%は所有者の関係者からの回答となっている。

- ①当該建物の所有者である
- ②当該建物の所有者の関係者である
(所有者との関係:親、子、親戚、その他)
- ③当該建物の所有者・関係者ではない

	回答数	割合
①所有者	124	85.5%
②所有者の関係者	20	13.8%
親	0	0.0%
子	13	9.0%
親戚	2	1.4%
その他	4	2.8%
無回答	1	0.7%
③所有者ではない	1	0.7%
無回答	1	0.7%
合計	146	
無回答を除いた合計	145	100.0%



※割合は、無回答を除いた合計に対する割合

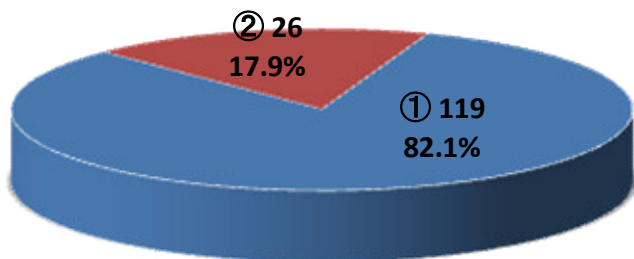
②空き家としての認識

【 問 1 : 現在、当該建物は空き家ですか 】

- ・所有者の 82.1%が、当該建物を「空き家」と認識しているが、17.9%は「空き家」と認識していない。
- ・空き家と認識していない場合の利用状況としては、「借家・賃貸・社宅」や「時々利用する」が多い。

	回答数	割合
①空き家である	119	82.1%
②空き家ではない	26	17.9%
無回答	1	
合計	146	
無回答を除いた合計	145	100.0%

※割合は、無回答を除いた合計に対する割合



空き家でない場合の利用状況

借家・賃貸・社宅	5件
時々利用	5件
家族・親族が使用	3件
解体・更地にした	2件
店舗として使用	2件
週末に自宅に帰る	1件
二次的住宅	1件
無回答	7件
合計	26件

以下、問1で「空き家である」と回答した方（119）が対象。

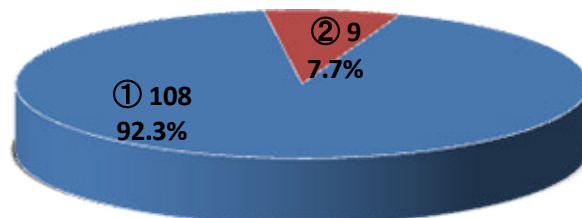
③敷地の所有状況

【 問 2 : 空き家が建っている敷地を所有していますか 】

- ・空き家が建っている敷地については、9割以上が空き家所有者が所有している。

	回答数	割合
①所有している	108	92.3%
②所有していない	9	7.7%
無回答	2	
合計	119	
無回答を除いた合計	117	100.0%

※割合は、無回答を除いた合計に対する割合



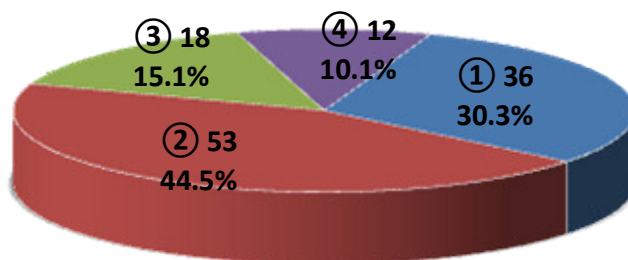
④空き家になる前の利用状況

【 問 3 : 空き家となる以前はどのように利用していましたか】

・空き家になる前の利用状況としては、「親や親戚が主たる自宅として居住」していたケースが最も多く 4 割以上を占める。

- ① 自らの主たる自宅として居住 ② 親や親族が主たる自宅として居住
 ③ 貸し家として利用 ④ その他（ ）

	回答数	割合
①	36	30.3%
②	53	44.5%
③	18	15.1%
④	12	10.1%
合計	119	100.0%

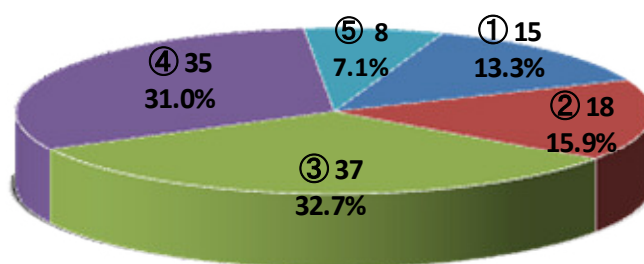


⑤空き家となった時期

【 問 4 : 空き家となった時期はいつですか 】

・空き家になってからの経過年数としては、「3 年～10 年未満」が約 1/3、これに「10 年以上」を合わせると 6 割を超える。

	回答数	割合
①1年未満	15	13.3%
②1年～3年未満	18	15.9%
③3年～10年未満	37	32.7%
④10年以上	35	31.0%
⑤不明	8	7.1%
無回答	6	
合計	119	
無回答を除いた合計	113	100.0%



※割合は、無回答を除いた合計に対する割合

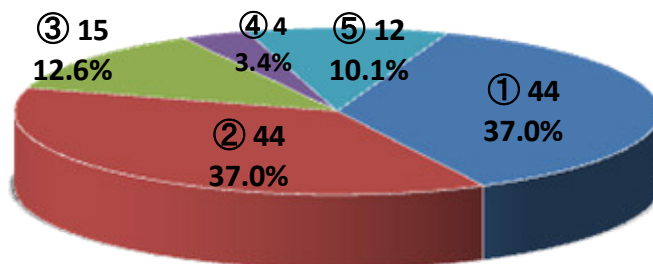
⑥空き家となった経緯

【 問 5 : 空き家となった経緯 (理由) はどのようなものですか 】

・空き家になった理由としては「所有者の死亡等」と「居住者の引越・退去」が、各々 37.0%と最も多くを占め、「転勤・入院での長期不在」が 12.6%とこれに続く。

- ① 居住者（所有者や賃借人など）が引越・退去したため
- ② 前所有者の死亡などにより、相続で取得したが、入居していないため
- ③ 居住者が転勤・入院等で長期不在のため
- ④ 別荘などの二次的利用が目的で取得し、もともと居住していないため
- ⑤ その他（ ）

	回答数	割合
①	44	37.0%
②	44	37.0%
③	15	12.6%
④	4	3.4%
⑤	12	10.1%
合計	119	100.0%



その他の内訳

居住者が施設へ入所したため	3件
他所に新築	2件
所有者が死亡し未相続のため	2件
店舗閉店のため	2件
貸家の居住者が死亡したため	1件
前居住者が高齢のため相続	1件
前所有者(死亡)の保証人として代理返済で所有	1件
合 計	12件

(2) 空き家に対する所有者意識等

① 空き家の売却・入居に対する意識

ア 売却・入居の募集について

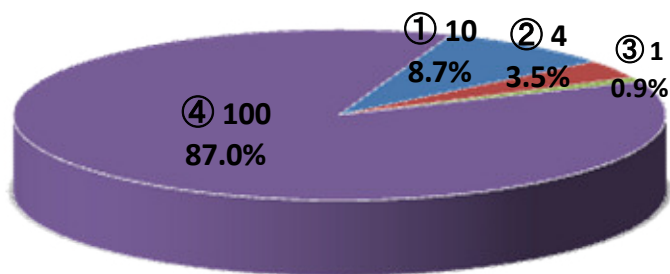
【問6：現在、空き家建物の売却先（購入者）や入居者（賃借人）の募集をしていますか】

・現時点では、「空き家」所有者のうち「売却や賃貸を募集している」（①+②+③）のは13.1%である。
 ・これに、現時点で「募集していない」のうち「募集の意向あり」を加えると、「売却や賃貸を考えている」は約4割を占める。

① 売却先（購入者）を募集している ② 入居者（賃借人）を募集している ③ 売却と賃貸の両方で募集している	④ 募集していない ⇒ア) 募集の意向あり ⇒イ) 募集の意向なし
---	---

	回答数	割合
①売却先を募集	10	8.7%
②賃貸入居者を募集	4	3.5%
③売却・賃貸の両方で募集	1	0.9%
④募集していない	100	87.0%
ア 募集の意向あり	30	26.1%
イ 募集の意向なし	51	44.3%
無回答②	19	
無回答①	4	
合計	119	
無回答を除いた合計	115	100.0%

※割合は、無回答①を除いた合計に対する割合



イ 売却先・入居者が決まらない理由

【 問 7 : 問 6 で①～③と回答した方に伺います。売却先・入居者が決まっていない理由として思い当たることはありますか（該当するもの最大3つまで）】

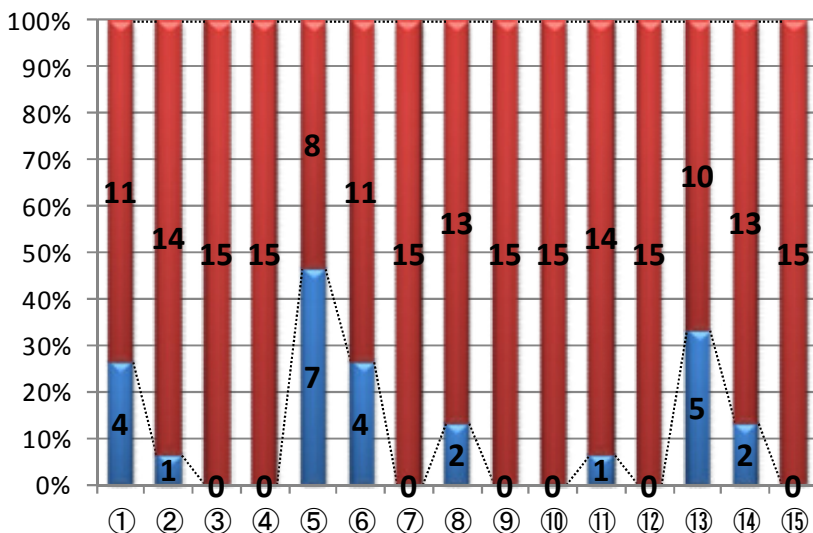
・売却先・入居者を募集している空き家で、売却先や入居者が決まらない理由として最も多いのは「建物・設備が古いため」で 26.9%を占め、次いで「不況のため」が 19.2%と多くなっている。

・この他、「募集開始後、間もないため」や「駐車場がないため」も多い。

- ① 募集開始後、間もないため
- ② 売価価格や家賃が高いため
- ③ 入居条件が厳しいため
- ④ 居住面積が狭小であるため
- ⑤ 建物・設備が古いため
- ⑥ 駐車場がないため
- ⑦ 耐震性に不安があるため
- ⑧ 日照条件が悪いため
- ⑨ 住宅の質や性能を示す情報が不足しているため
- ⑩ バス停や駅が遠いなど、交通の便が悪いため
- ⑪ 周辺に商業施設や医療施設が少なく、日常生活が不便なため
- ⑫ 騒音や振動など近隣環境がよくないため
- ⑬ 不況のため
- ⑭ 周辺に同様の空き物件が多いため
- ⑮ その他（ ）

n=15

	回答数	割合	募集回答数に対する割合
①	4	15.4%	26.7%
②	1	3.8%	6.7%
③	0	0.0%	0.0%
④	0	0.0%	0.0%
⑤	7	26.9%	46.7%
⑥	4	15.4%	26.7%
⑦	0	0.0%	0.0%
⑧	2	7.7%	13.3%
⑨	0	0.0%	0.0%
⑩	0	0.0%	0.0%
⑪	1	3.8%	6.7%
⑫	0	0.0%	0.0%
⑬	5	19.2%	33.3%
⑭	2	7.7%	13.3%
⑮	0	0.0%	0.0%
合計	26	100.0%	



ウ 売却や賃貸の募集をしない理由

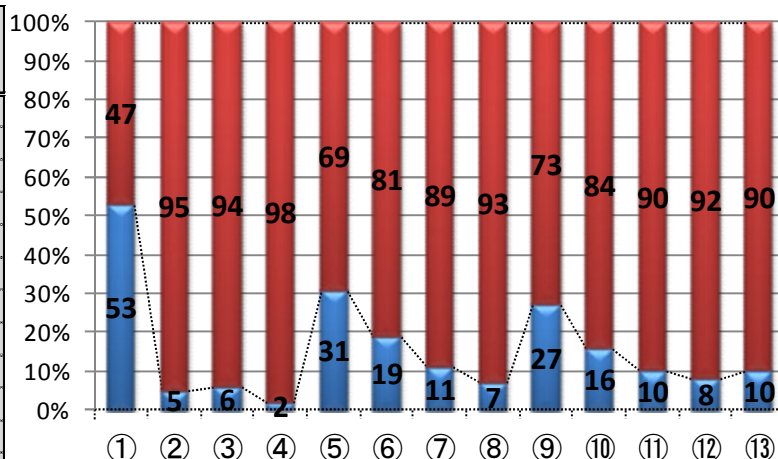
【問8：問6で『募集していない』と回答した方に伺います。売却や賃貸の募集をしていない理由は何ですか（該当するもの最大3つまで）】

- ・売却や賃貸の募集をしない理由としては、「自ら又は親族が利用しているため」が最も多い。
- ・次いで「仏壇や物品が多くあり、移動や廃棄が難しいため」や「将来必要になった際に利用できる可能性を取っておきたいため」が多い。
- ・「自ら又は親族が利用しているため」の内訳としては、「物置・トランクルームとしての利用」と「週末・季節ごとなどの別荘利用」がそのほとんどを占める。

- ① 自ら又は親族が利用している（利用する予定がある）ため
 - ア) 週末・季節ごとなど、別荘などとして時々使用しているため
 - イ) 物置・トランクルームとして利用しているため
 - ウ) その他
- ② リフォームや整理清掃を行っている最中（行うための準備中）であるため
- ③ 近いうちに建て替えや取り壊しの予定があるため
- ④ 土地が借地であり、返却する必要があるため
- ⑤ 仏壇や物品が多くあり、移動や廃棄が難しいため
- ⑥ 愛着・思い入れがあり、他人に売却や貸し出しをするのに抵抗があるため
- ⑦ 売却や賃貸の募集をする準備や手続きが面倒なため
- ⑧ 誰に仲介を相談・依頼すればよいか分からないため
- ⑨ 将来必要になった際に利用できる可能性を取っておきたいため
- ⑩ 建物の古さや性能に不安があるため
- ⑪ 利用方法を検討中であるため
- ⑫ 特に理由はない
- ⑬ その他（ ）

n=100

	回答数	割合	未募集回答数に対する割合
①	53	25.9%	53.0%
┌ア	22	41.5%	
├イ	24	45.3%	
└ウ	4	7.5%	
②	5	2.4%	5.0%
③	6	2.9%	6.0%
④	2	1.0%	2.0%
⑤	31	15.1%	31.0%
⑥	19	9.3%	19.0%
⑦	11	5.4%	11.0%
⑧	7	3.4%	7.0%
⑨	27	13.2%	27.0%
⑩	16	7.8%	16.0%
⑪	10	4.9%	10.0%
⑫	8	3.9%	8.0%
⑬	10	4.9%	10.0%
合計	205	100.0%	



※ ①ア、イ、ウは、住宅のみの設問

②維持・管理に対する意識

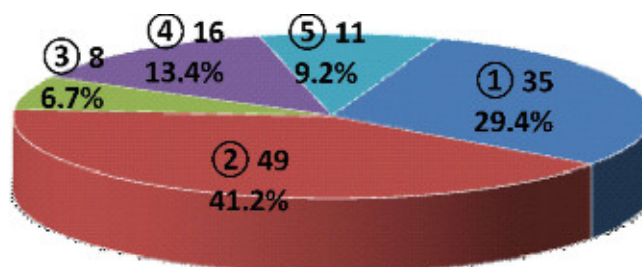
ア 維持管理の方法

【 問 9 : 維持・管理はどのように行っていますか 】

- ・維持・管理の仕方としては、「自ら不定期に点検している」場合が最も多く、「自ら定期的に点検している」を合わせ、「自ら点検する」が全体の約 7 割を占める。
- ・「ほとんど何もしていない」は 13.4%を占める。

- | | |
|--------------------|----------------|
| ① 自ら定期的に点検している | ② 自ら不定期に点検している |
| ③ 管理人や業者に点検を委託している | ④ ほとんど何もしていない |
| ⑤ その他 () | |

	回答数	割合
①	35	29.4%
②	49	41.2%
③	8	6.7%
④	16	13.4%
⑤	11	9.2%
合計	119	100.0%



イ 維持・管理の内容

【 問 10 : 維持・管理はどのようなことを行っていますか (該当するもの全て) 】

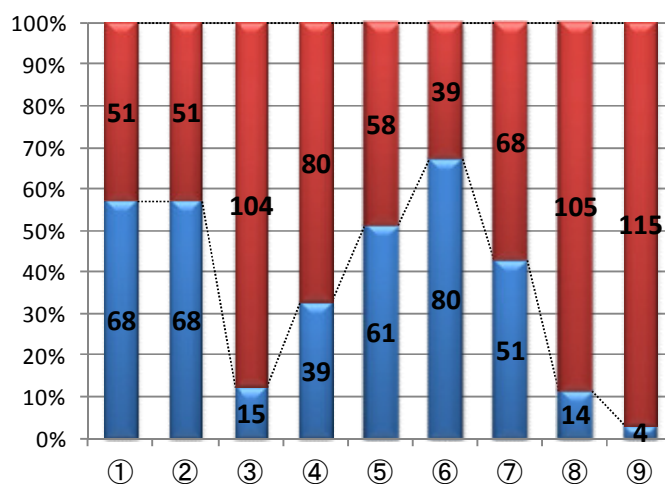
・維持・管理の内容としては、「建物内外の点検・見回り」が最も多く、次いで「建物内の掃除・換気」、「庭の手入れ、草刈り、樹木選定」、「ポストの郵便物・チラシ等の回収」が多い。

- | | |
|-------------------|------------------|
| ① 建物内の掃除・換気 | ② 庭の手入れ、草刈り、樹木剪定 |
| ③ 冬季の雪おろし | ④ 破損箇所の修繕 |
| ⑤ ポストの郵便物・チラシ等の回収 | ⑥ 建物内外の点検・見回り |
| ⑦ 施錠等の侵入防止措置の点検 | ⑧ 何も行っていない |
| ⑨ その他 () | |

n=119

	回答数	割合	空き家回答数に対する割合
①	68	17.0%	57.1%
②	68	17.0%	57.1%
③	15	3.8%	12.6%
④	39	9.8%	32.8%
⑤	61	15.3%	51.3%
⑥	80	20.0%	67.2%
⑦	51	12.8%	42.9%
⑧	14	3.5%	11.8%
⑨	4	1.0%	3.4%
合計	400	100.0%	

※複数回答可

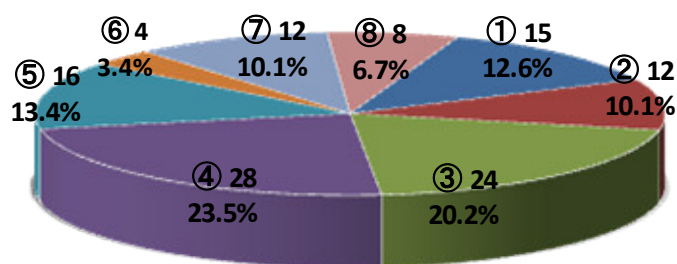


ウ 維持・管理の頻度

【 問 11 : 維持・管理はどのくらいの頻度で行っていますか 】

・維持・管理の頻度としては、「2～3ヶ月に1回程度」が23.5%と最も多く、次いで「月に1回程度」が20.2%と多い。

	回答数	割合
①週に1回以上	15	12.6%
②2～3週間に1回程度	12	10.1%
③月に1回程度	24	20.2%
④2～3ヶ月に1回程度	28	23.5%
⑤半年に1回程度	16	13.4%
⑥1年に1回程度	4	3.4%
⑦ほとんどしていない	12	10.1%
⑧不定期・その他	8	6.7%
合 計	119	



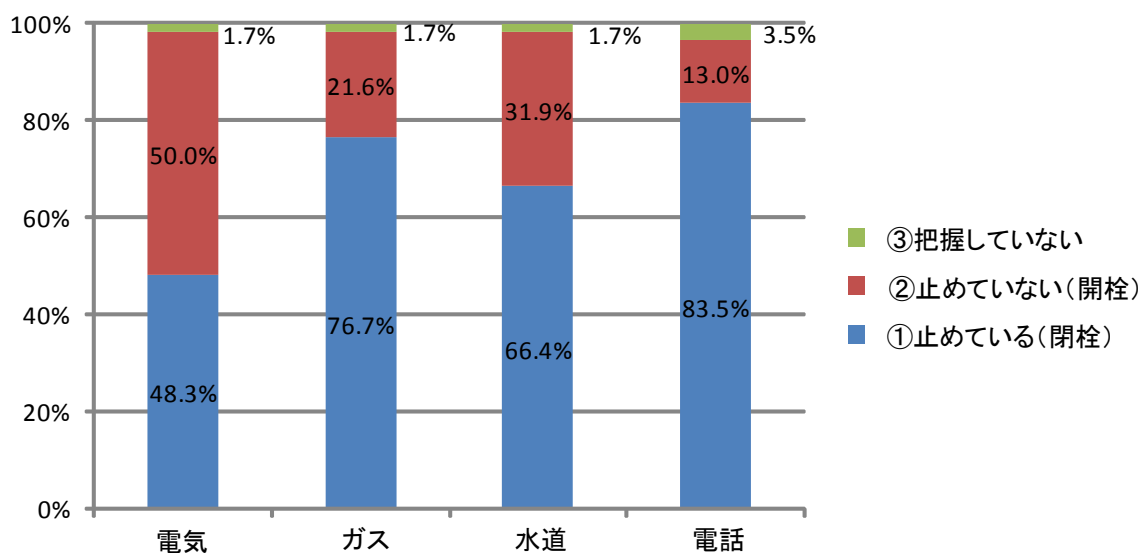
エ 電気・ガス・水道等の開栓状況

【 問 12 : 電気・ガス・水道等の開栓・閉栓の状態はどうなっていますか 】

・ガス、水道、電話については「止めている」場合が多く、電気については半々の状況にある。

	電気		ガス		水道		電話	
①止めている(閉栓)	56	48.3%	89	76.7%	79	66.4%	96	83.5%
②止めていない(開栓)	58	50.0%	25	21.6%	38	31.9%	15	13.0%
③把握していない	2	1.7%	2	1.7%	2	1.7%	4	3.5%
無回答	3		3		0		4	
合計	119		119		119		119	
無回答を除いた合計	116	100.0%	116	100.0%	119	100.0%	115	100.0%

※割合は、無回答を除いた合計に対する割合



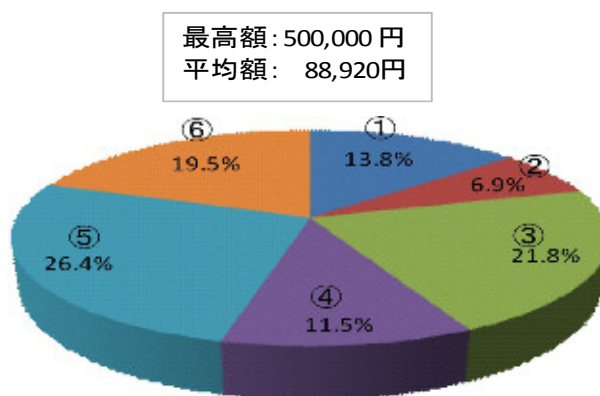
オ 維持・管理にかかる費用（年間）

【 問 13 ： 維持・管理にかかる年間の費用の合計はどのくらいですか 】

・維持・管理にかかる年間費用としては、「5万円未満」が最も多く、平均では約9万円となっている。

	回答数	割合
①20万円以上	12	13.8%
②15～20万円未満	6	6.9%
③10～15万円未満	19	21.8%
④5～10万円未満	10	11.5%
⑤5万円未満	23	26.4%
⑥0円	17	19.5%
無回答	32	
合 計	119	
無回答を除いた合計	87	100.0%

※割合は、無回答を除いた合計に対する割合



カ 維持・管理で困っていること、心配していること

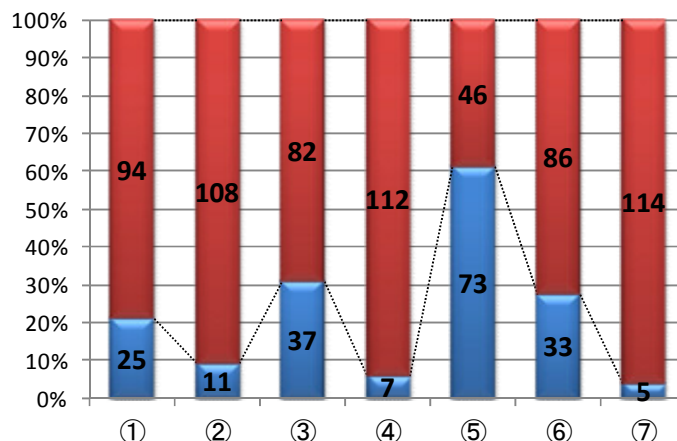
【問 14 : 維持・管理に関して困っていること・心配していることはありますか
(該当するもの全て)】

・「維持・管理に関して困っていること、心配していること」としては、「不審火や不審者の侵入・ごみの不法投棄など防火・防犯面が心配」が 61.3%と最も多く、次いで「現住所から住宅までの距離が遠い」が 31.1%と多い。

- ① 管理の手間が大変
- ② 管理費用が高い
- ③ 現住所から住宅までの距離が遠い(住宅の状況を把握するのが大変)
- ④ 管理の依頼をする相手を探すのが大変(誰に頼めばいいかわからない)
- ⑤ 不審火や不審者の侵入・ごみの不法投棄など防火・防犯の面が心配
- ⑥ 特にない
- ⑦ その他()

n=119

	回答数	割合	空き家回答数に対する割合
①	25	13.1%	21.0%
②	11	5.8%	9.2%
③	37	19.4%	31.1%
④	7	3.7%	5.9%
⑤	73	38.2%	61.3%
⑥	33	17.3%	27.7%
⑦	5	2.6%	4.2%
合計	191	100.0%	



※複数回答可

その他の内容

- ・処分したいのにできない
- ・町内会費の納入
- ・光熱費がもったいない
- ・冬期の雪おろしが心配

③所有者が考える「空き家」の活用について

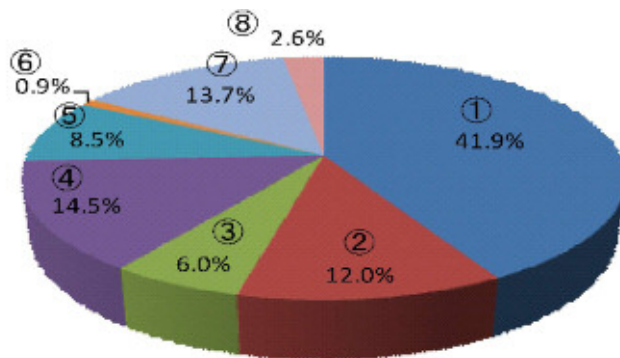
ア 今後の利用予定

【問 15 : 今後、空き家建物をどのようにしていきたいと考えていますか】

- ・「今後の利用予定」で最も多いのは、「自分で利用したい」で約 4 割を占める。
- ・「入居者」「売却先」を考えている (③+④+⑤) 所有者は約 3 割に及ぶ。
- ・「検討中・分からない」も 13.7%に達している。

① 自分で利用したい				
ア) 現在の使い方を継続したい				
イ) 自宅として利用したい				
ウ) 住宅以外で利用したい (具体的な用途:)				
エ) 建物を取り壊したい (敷地の利用方法:)				
オ) 検討中・決まっていない				
② 親・子ども・親族に相続・売却等をして利用してもらいたい (任せたい)				
③ 貸し家として入居者 (賃借人) を募集したい				
④ 売り家として売却先 (購入者) を募集したい				
⑤ 建物を取り壊して更地にして売却先 (購入者) を募集したい				
⑥ 地域コミュニティや公共的な活動に活用してほしい				
⑦ 検討中・分からない				
⑧ その他 ()				

	回答数	割合
①	49	41.9%
ア)	22	44.9%
イ)	4	8.2%
ウ)	1	2.0%
エ)	7	14.3%
オ)	14	28.6%
無回答	1	
②	14	12.0%
③	7	6.0%
④	17	14.5%
⑤	10	8.5%
⑥	1	0.9%
⑦	16	13.7%
⑧	3	2.6%
無回答	2	
合計	119	
無回答を除いた合計	117	100.0%



エ)の敷地の利用方法

・空地 ・未定

その他の内容

- ・近所に迷惑がかからないよう宅地を管理
- ・現有的まま売却したい
- ・店舗として営業を再開

※割合は、無回答を除いた合計に対する割合

ア)～オ)の割合は、①の回答数に対する割合

イ 今後の困り事や心配事

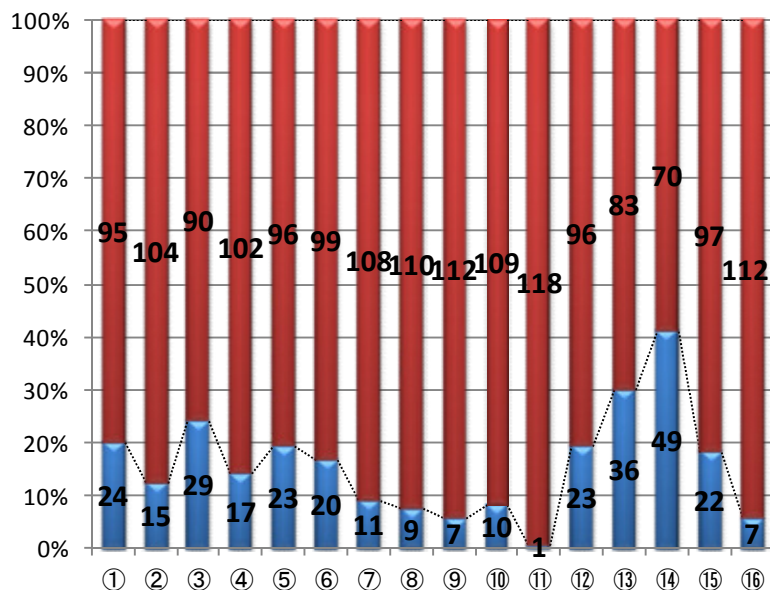
【問 16：空き家建物の今後について困っていること・心配していることはありますか（該当するもの全て）】

- ・「今後の困り事や心配事」で最も多いのは「建物の劣化による、部材の落下・飛散などで近隣に迷惑をかけないか心配」で約 4 割となっている。
- ・次いで「建物が劣化してくると、維持管理の費用がかさんでくる」が約 3 割と多い。

①	今後の予定・計画がなく、どうしたらよいか分からない		
②	今後の予定・計画について、誰に相談すればよいか分からない		
③	建物を取り壊したいが費用の捻出が難しい		
④	建物を取り壊したいが更地になることで固定資産税が高くなってしまう		
⑤	建物を取り壊して更地にしても売却相手がみつからないのではないかと心配		
⑥	売り家として売却したいが、売却相手がみつからない（のではないかと心配）		
⑦	貸し家として貸し出したいが、貸出相手がみつからない（のではないかと心配）		
⑧	売却や賃貸の募集について誰に相談や仲介の依頼をすればよいか分からない		
⑨	客観的な住宅の性能・状況が分からない		
⑩	リフォームをしたいが費用の捻出が難しい		
⑪	リフォームをしたいが誰に相談・依頼すればよいか分からない		
⑫	建物内に保管してある仏壇や物品の処分が難しい		
⑬	建物が劣化してくると、維持管理の費用がかさんでくる		
⑭	建物の劣化による、部材の落下・飛散などで近隣に迷惑をかけないか心配		
⑮	特にない		
⑯	その他（ ）		

n=119

	回答数	割合	空き家回答数に対する割合
①	24	7.9%	20.2%
②	15	5.0%	12.6%
③	29	9.6%	24.4%
④	17	5.6%	14.3%
⑤	23	7.6%	19.3%
⑥	20	6.6%	16.8%
⑦	11	3.6%	9.2%
⑧	9	3.0%	7.6%
⑨	7	2.3%	5.9%
⑩	10	3.3%	8.4%
⑪	1	0.3%	0.8%
⑫	23	7.6%	19.3%
⑬	36	11.9%	30.3%
⑭	49	16.2%	41.2%
⑮	22	7.3%	18.5%
⑯	7	2.3%	5.9%
合計	303	100.0%	



ウ 空き家を継続させない支援の方向

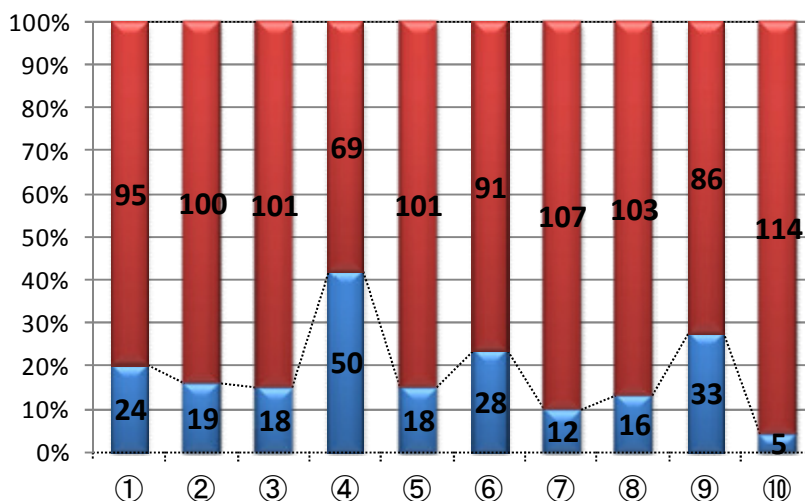
【問 17：あなたの空き家を今後も適正に維持管理し、有効に活用していくためには、どのような制度が必要だと考えますか（該当するもの全て）】

- ・「空き家を継続させない支援の方向」として最も望まれている制度は「取り壊しに対する支援」であり、4割以上を占める。
- ・次いで多いのは「特にない・分からない」で27.7%を占める。
- ・「公的な機関による借上げ・活用」も比較的多い。

①	建物の維持管理の手法に関する情報提供や相談窓口		
②	建物の適正な維持管理に関する地域のルールや見守り制度		
③	リフォームに対する支援		
④	取り壊しに対する支援		
⑤	空き家の有効活用事例・手法に関する情報提供や相談窓口		
⑥	公的な機関による借上げ・活用		
⑦	公的・客観的な住宅性能や状況の評価・証明制度の普及・確立		
⑧	空き家バンクなどの空き家物件情報の提供制度		
⑨	特にない・分からない		
⑩	その他（		）

n=119

	回答数	割合	空き家回答数に対する割合
①	24	10.8%	20.2%
②	19	8.5%	16.0%
③	18	8.1%	15.1%
④	50	22.4%	42.0%
⑤	18	8.1%	15.1%
⑥	28	12.6%	23.5%
⑦	12	5.4%	10.1%
⑧	16	7.2%	13.4%
⑨	33	14.8%	27.7%
⑩	5	2.2%	4.2%
合計	223	100.0%	



(3) 所有者の属性

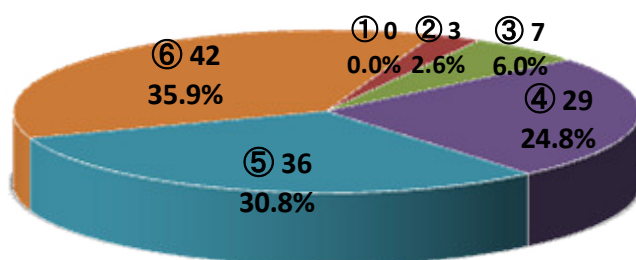
①年齢

【問 18：年齢は、おいくつですか。】

- ・所有者の年齢としては、「70歳代以上」が35.9%と最も多く、次いで「60歳代」が30.8%と多い。
- ・両者を合わせた60歳以上は2/3を占める。

	回答数	割合
①30歳未満	0	0.0%
②30歳代	3	2.6%
③40歳代	7	6.0%
④50歳代	29	24.8%
⑤60歳代	36	30.8%
⑥70歳代以上	42	35.9%
無回答	2	
合計	119	
無回答を除いた合計	117	100.0%

※割合は、無回答を除いた合計に対する割合



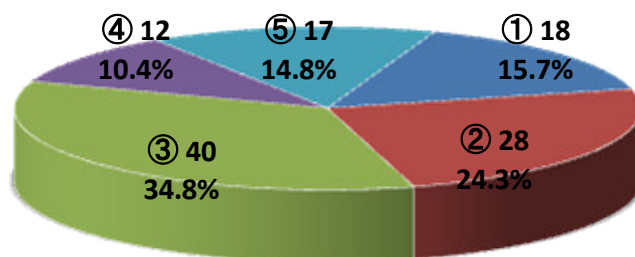
②世帯の状況

【問 19：現在の世帯の状況はどのようになっていますか。】

- ・所有者世帯の状況としては、「夫婦+子どもの世帯」が最も多く34.8%を占める。
- ・次いで「夫婦のみ世帯」が24.3%と多い。

	回答数	割合
①単身世帯	18	15.7%
②夫婦のみ世帯	28	24.3%
③夫婦+子どもの世帯	40	34.8%
④3世代以上の世帯	12	10.4%
⑤その他	17	14.8%
無回答	4	
合計	119	
無回答を除いた合計	115	100.0%

※割合は、無回答を除いた合計に対する割合



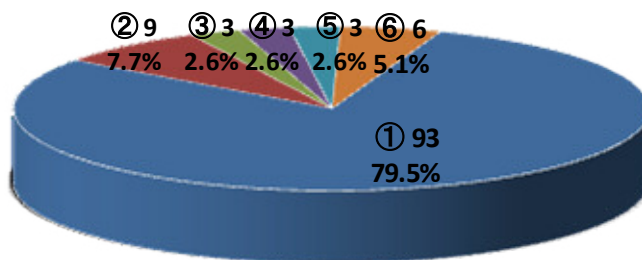
③現在の自宅

【問 20：現在のお住まい（自宅）の状況はどのようなものですか。】

・所有者の約 8 割が、現在「持ち家（一戸建て）」に住んでいる。

	回答数	割合
①持ち家（一戸建て）	93	79.5%
②持ち家（分譲マンション）	9	7.7%
③民営の賃貸住宅	3	2.6%
④公営の賃貸住宅	3	2.6%
⑤社宅等	3	2.6%
⑥その他	6	5.1%
無回答	2	
合 計	119	
無回答を除いた合計	117	100.0%

※割合は、無回答を除いた合計に対する割合



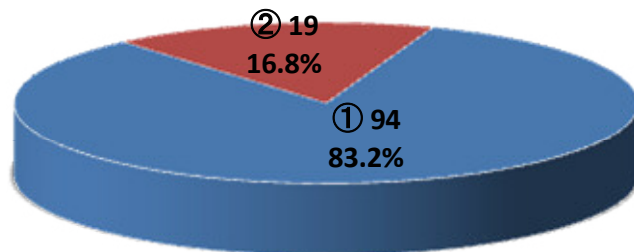
④自宅以外の住宅の所有

【問 21：自宅及び本調査の空き家以外に新潟市内に住宅を所有していますか。】

・自宅以外の住宅所有については、「所有していない」が全体の 83.2%を占める。

	回答数	割合
①所有していない	94	83.2%
②所有している	19	16.8%
無回答	6	
合 計	119	
無回答を除いた合計	113	100.0%

※割合は、無回答を除いた合計に対する割合



2. 地区区分別集計

新潟市のまちの成り立ちによる以下の地区区分ごとに集計する。

○A地区 (S45年 DID 地区)

昭和 45 年時点の DID 地区。高度経済成長期で、都市計画法に開発許可制度が導入 (S 43) 以前に都市部に人口が集中した時期に開発された地区。

○B地区 (S60年 DID 地区)

DID 地区で昭和 46 年から昭和 60 年に拡大した区域。都市計画法の開発許可制度の制定後に開発され、概ね開発後 30 年以上 (住宅取得者が高齢期) 経過した地区。

○C地区 (H17年 DID 地区)

DID 地区で昭和 61 年から平成 17 年に拡大した区域。開発後 30 年未満 (住宅取得者は現役世代) の地区。

○D地区 (その他地区)

市街化区域で DID 地区に該当しない地区。

○E地区 (田園集落地区)

田園・集落部にある集落地区。「新潟市開発行為等の許可の基準に関する条例」による「既存集落区域」(案)として位置づけられる区域を設定。

※DID とは、日本の国勢調査において設定される統計上の人口集中地区のことであり、英語の **Densely inhabited District** を略して「DID」と呼ばれる。具体的には市区町村の区域内で人口密度が 4,000 人/km² 以上の基本単位区が互いに隣接して人口が 5,000 人以上となる地区に設定される。

(1) 空き家の基本情報

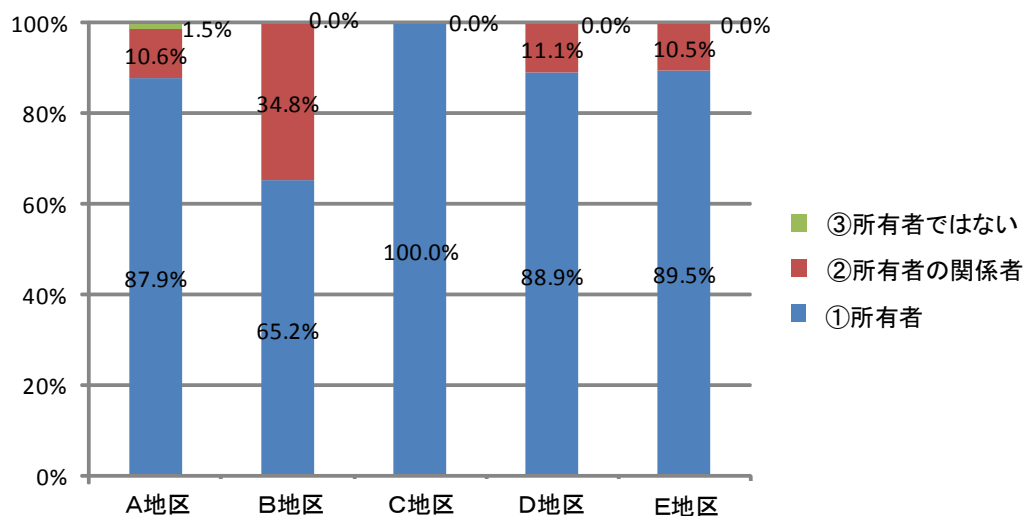
①所有状況

・所有者が登記簿情報と違うもの(②)が、B地区で34.8%と多い。

- ①当該建物の所有者である
- ②当該建物の所有者の関係者である
(所有者との関係:親、子、親戚、その他)
- ③当該建物の所有者・関係者ではない

	A地区		B地区		C地区		D地区		E地区	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
①所有者	58	87.9%	15	65.2%	9	100.0%	8	88.9%	34	89.5%
②所有者の関係者	7	10.6%	8	34.8%	0	0.0%	1	11.1%	4	10.5%
③所有者ではない	1	1.5%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
無回答	1		0		0		0		0	
合計	67		23		9		9		38	
無回答を除いた合計	66	100.0%	23	100.0%	9	100.0%	9	100.0%	38	100.0%

※割合は、無回答を除いた合計に対する割合



②空き家としての認識

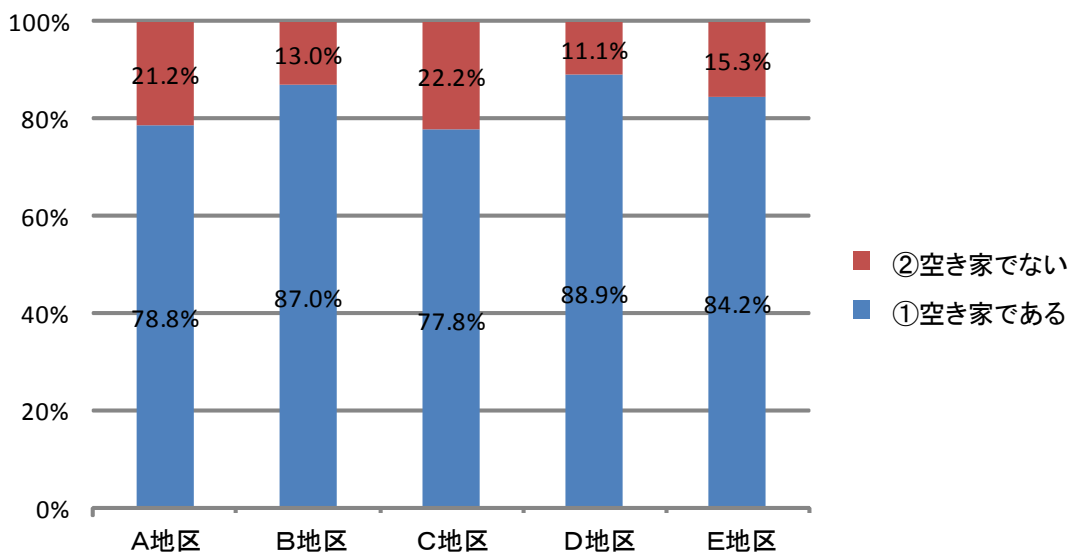
【 問 1 : 現在、当該建物は空き家ですか 】

- ・ 空き家と認識していない (②) 割合が高いのはC地区で、22.2%である。
- ・ A地区が 21.2%でこれに次ぐ。

① 空き家である
 ② 空き家ではない (利用状況：)

	A地区		B地区		C地区		D地区		E地区	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
①空き家である	52	78.8%	20	87.0%	7	77.8%	8	88.9%	32	84.2%
②空き家でない	14	21.2%	3	13.0%	2	22.2%	1	11.1%	6	15.8%
無回答	1		0		0		0		0	
合 計	67		23		9		9		38	
無回答を除いた合計	66	100.0%	23	100.0%	9	100.0%	9	100.0%	38	100.0%

※割合は、無回答を除いた合計に対する割合



「空き家でない」場合の利用状況

A地区

- ・ 家族、親戚、賃貸で居住 (4戸)
- ・ 既に解体、更地化 (2件)
- ・ 定期的にご利用 (週1回、月1回等) (3戸)
- ・ 店舗として使用 (1戸)
- 他、無回答

B地区

- ・ 居住中 (1戸)
- ・ 事務所として利用 (1戸)
- 他、無回答

C地区

- ・ 借家として使用 (1戸)
- 他、無回答

D地区

- ・ 毎日点検し、電気・水道も利用 (1戸)

E地区

- ・ 定期的にご利用 (週1回、時々、年4・5回) (3戸)
- ・ 社宅として利用 (1戸)
- ・ 2次的住宅として利用 (1戸)
- ・ 医院として営業再開 (1戸)

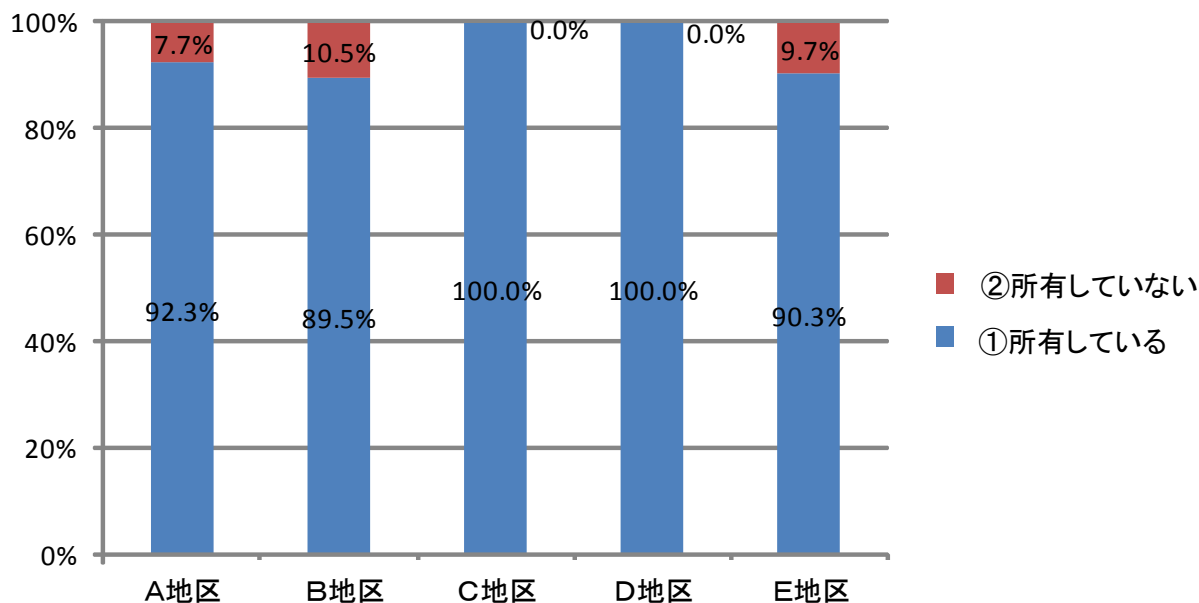
③敷地の所有状況

【 問 2 : 空き家が建っている敷地を所有していますか 】

・ A地区、B地区及びE地区では、空き家所有者が敷地を所有していない場合が見られる。

	A地区		B地区		C地区		D地区		E地区	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
①所有している	48	92.3%	17	89.5%	7	100.0%	8	100.0%	28	90.3%
②所有していない	4	7.7%	2	10.5%	0	0.0%	0	0.0%	3	9.7%
無回答	0		1		0		0		1	
合 計	52		20		7		8		32	
無回答を除いた合計	52	100.0%	19	100.0%	7	100.0%	8	100.0%	31	100.0%

※割合は、無回答を除いた合計に対する割合



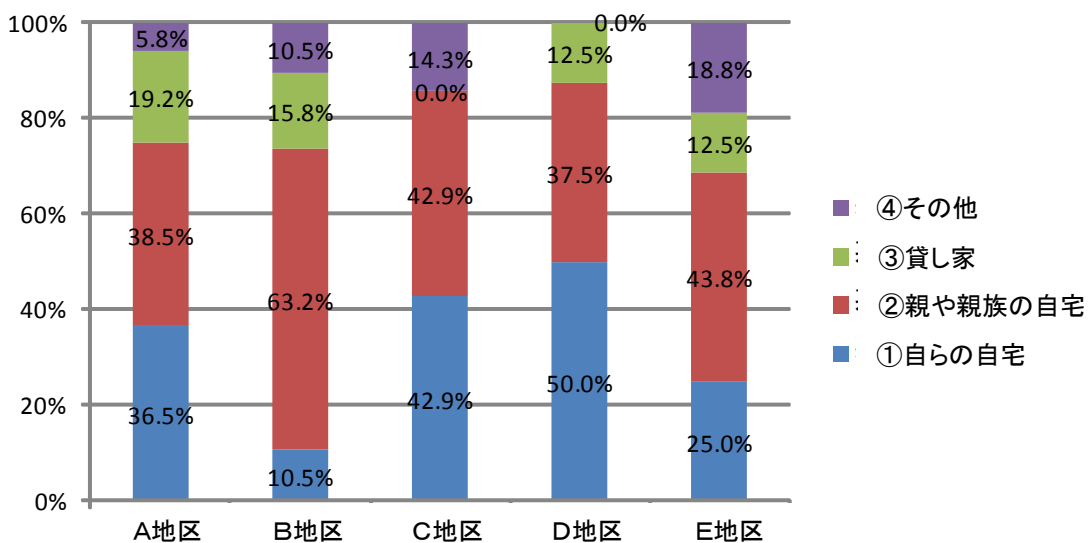
④空き家になる前の利用状況

【 問 3 : 空き家となる以前はどのように利用していましたか 】

- ・「自らの主たる自宅として居住」は、C地区（42.9%）やD地区（50.0%）が多い。
- ・「親や親族が主たる自宅として居住」は、B地区（63.2%）やE地区（43.8%）が多い。
- ・「貸し家として利用」は、A地区（19.2%）が多い。

	A地区		B地区		C地区		D地区		E地区	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
①自らの自宅	19	36.5%	2	10.5%	3	42.9%	4	50.0%	8	25.0%
②親や親族の自宅	20	38.5%	12	63.2%	3	42.9%	3	37.5%	14	43.8%
③貸し家	10	19.2%	3	15.8%	0	0.0%	1	12.5%	4	12.5%
④その他	3	5.8%	2	10.5%	1	14.3%	0	0.0%	6	18.8%
無回答	0		1		0		0		0	
合 計	52		20		7		8		32	
無回答を除いた合計	52	100.0%	19	100.0%	7	100.0%	8	100.0%	32	100.0%

※割合は、無回答を除いた合計に対する割合



「その他」の利用状況

A地区

- ・借地者が所有(1戸)
- ・競売で購入(前も居住用)(1戸)
- ・店舗(1戸)

B地区

- ・父親が老後の楽しみで活用(1戸)
- ・物置(1戸)

C地区

- ・競売物件のため詳細不明(1戸)

E地区

- ・貸店舗(飲食店)(1戸)
- ・年に1~2度使用(1戸)
- ・空き家を購入(1戸)
- ・店舗(1戸)
- ・物置(1戸)
- 他、無回答

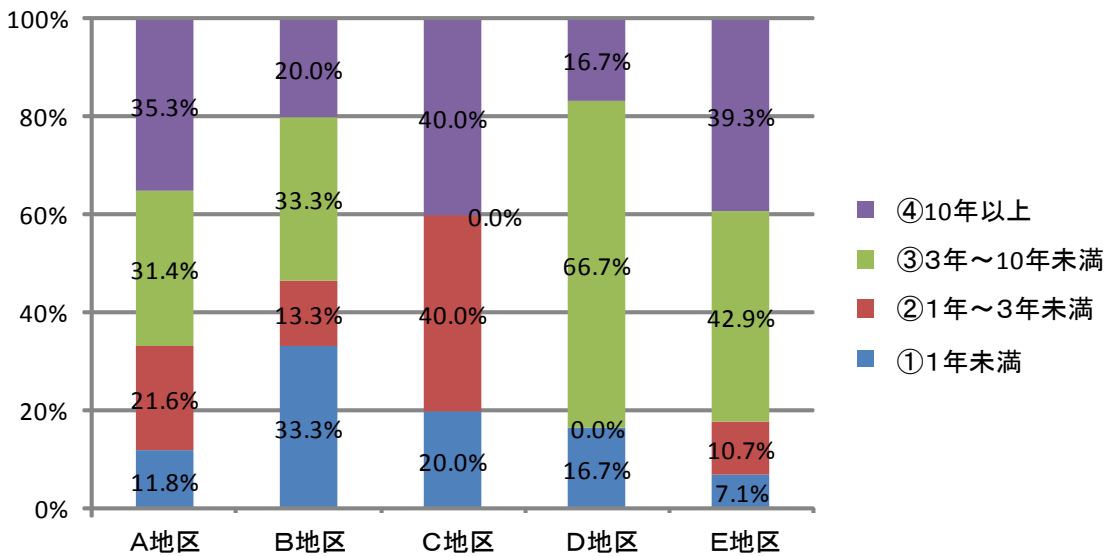
⑤空き家となった時期

【 問 4 : 空き家となった時期はいつですか 】

- ・「1年未満」は、B地区（33.3%）で多く、E地区（7.1%）やA地区（11.2%）で少ない。
- ・これに対して「10年以上」は、E地区（39.3%）やA地区（35.3%）が多い。
- ・「3年以上」（③+④）で見ると、D地区（83.3%）やE地区（82.2%）で多く、C地区（40.0%）で少ない。

	A地区		B地区		C地区		D地区		E地区	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
①1年未満	6	11.8%	5	33.3%	1	20.0%	1	16.7%	2	7.1%
②1年～3年未満	11	21.6%	2	13.3%	2	40.0%	0	0.0%	3	10.7%
③3年～10年未満	16	31.4%	5	33.3%	0	0.0%	4	66.7%	12	42.9%
④10年以上	18	35.3%	3	20.0%	2	40.0%	1	16.7%	11	39.3%
⑤不明	1		1		2		0		4	
無回答	0		4		0		2		0	
合 計	52		20		7		8		32	
無回答・不明を除いた合計	51	100.0%	15	100.0%	5	100.0%	6	100.0%	28	100.0%

※割合は、「無回答」と「不明」を除いた合計に対する割合



⑥空き家となった経緯

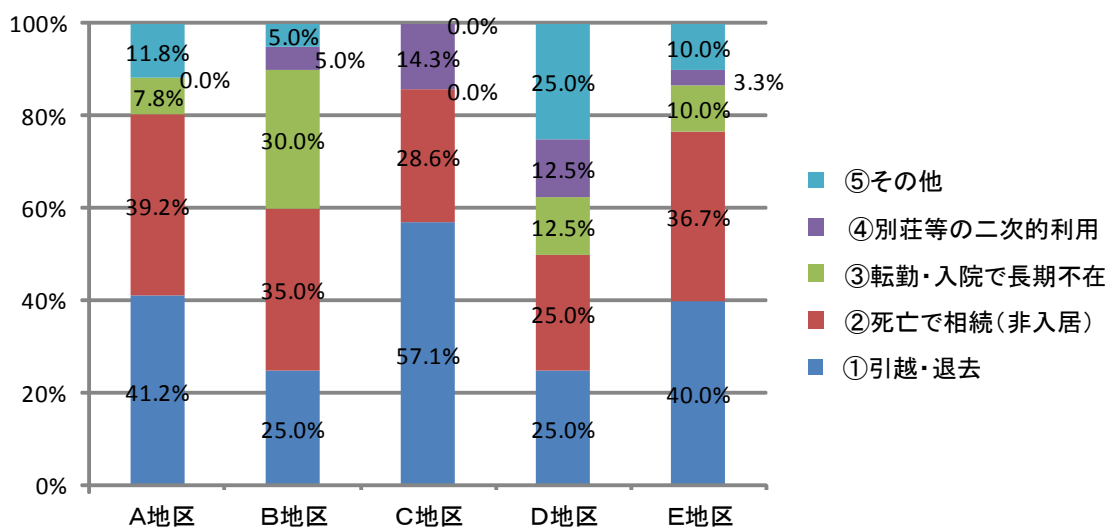
【 問 5 : 空き家となった経緯 (理由) はどのようなものですか 】

- ・「居住者が引越・退去したため」は、C地区 (57.1%) で最も多い。
- ・「前所有者が死亡などにより、相続で取得したが、入居していないため」は、A地区 (39.2%)、E地区 (36.7%) 及びB地区 (35.0%) で多い。
- ・「居住者が転勤・入院等で長期不在のため」は、B地区 (30.0%) で最も多い。
- ・「別荘などの二次的利用が目的で取得し、もともと居住していないため」は、C地区 (14.3%) とD地区 (12.5%) で多い。

- ① 居住者 (所有者や賃借人など) が引越・退去したため
- ② 前所有者の死亡などにより、相続で取得したが、入居していないため
- ③ 居住者が転勤・入院等で長期不在のため
- ④ 別荘などの二次的利用が目的で取得し、もともと居住していないため
- ⑤ その他 ()

	A地区		B地区		C地区		D地区		E地区	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
①引越・退去	21	41.2%	5	25.0%	4	57.1%	2	25.0%	12	40.0%
②死亡で相続(非入居)	20	39.2%	7	35.0%	2	28.6%	2	25.0%	11	36.7%
③転勤・入院で長期不在	4	7.8%	6	30.0%	0	0.0%	1	12.5%	3	10.0%
④別荘等の二次的利用	0	0.0%	1	5.0%	1	14.3%	1	12.5%	1	3.3%
⑤その他	6	11.8%	1	5.0%	0	0.0%	2	25.0%	3	10.0%
無回答	1		0		0		0		2	
合 計	52		20		7		8		32	
無回答を除いた合計	51	100.0%	20	100.0%	7	100.0%	8	100.0%	30	100.0%

※割合は、無回答を除いた合計に対する割合



(2) 空き家に対する所有者意識等

①空き家の売却・入居に対する意識

ア 売却・入居の募集について

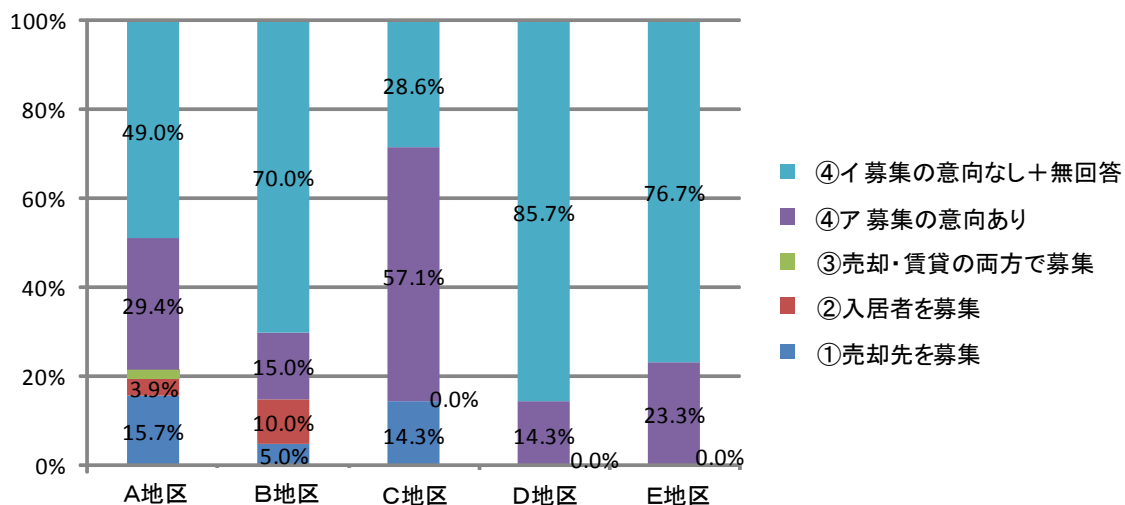
【問6：現在、空き家建物の売却先（購入者）や入居者（賃借人）の募集をしていますか】

- ・「売却先や入居者を募集している」（①+②+③）の合計では、A地区が21.6%と最も多い。
- ・これに「募集していない」の「募集の意向あり」を加えると、A地区では5割C地区では7割に及ぶ。

- | | |
|--|--|
| <p>① 売却先（購入者）を募集している</p> <p>② 入居者（賃借人）を募集している</p> <p>③ 売却と賃貸の両方で募集している</p> | <p>④ 募集していない</p> <p>⇒ア) 募集の意向あり</p> <p>⇒イ) 募集の意向なし</p> |
|--|--|

	A地区		B地区		C地区		D地区		E地区	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
①売却先（購入者）を募集	8	15.7%	1	5.0%	1	14.3%	0	0.0%	0	0.0%
②入居者（賃借人）を募集	2	3.9%	2	10.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
③売却・賃貸の両方で募集	1	2.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
④募集していない	40	78.4%	17	85.0%	6	85.7%	7	100.0%	30	100.0%
ア 募集の意向あり	15	29.4%	3	15.0%	4	57.1%	1	14.3%	7	23.3%
イ 募集の意向なし	20	39.2%	11	55.0%	1	14.3%	4	57.1%	15	50.0%
無回答②	5	9.8%	3	15.0%	1	14.3%	2	28.6%	8	26.7%
無回答①	1		0		0		1		2	
合計	52		20		7		8		32	
無回答を除いた合計	51	100.0%	20	100.0%	7	100.0%	7	100.0%	30	100.0%

※割合は、無回答①を除いた合計に対する割合



イ 売却先・入居者が決まらない理由

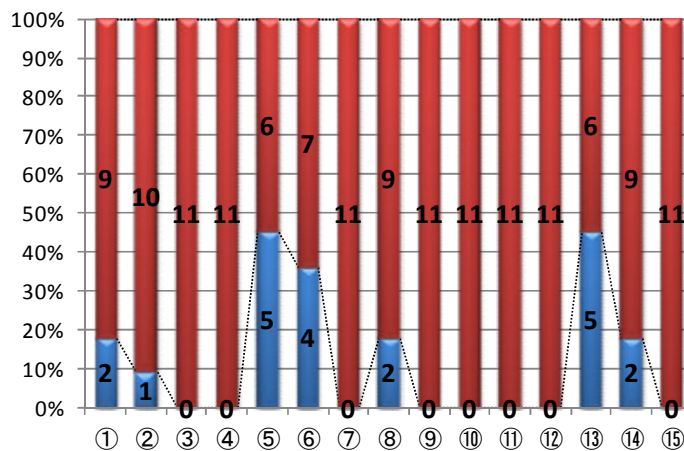
【問7：問6で①～③と回答した方に伺います。売却先・入居者が決まっていない理由として思い当たることはありますか（該当するもの最大3つまで）】

- ・「建物・設備が古いため」が、A地区（45.5%）やB地区（66.7%）が多い。
- ・「駐車場がないため」や「不況のため」はA地区が多い。

- ① 募集開始後、間もないため
- ② 売却価格や家賃が高いため
- ③ 入居条件が厳しいため
- ④ 居住面積が狭小であるため
- ⑤ 建物・設備が古いため
- ⑥ 駐車場がないため
- ⑦ 耐震性に不安があるため
- ⑧ 日照条件が悪いため
- ⑨ 住宅の質や性能を示す情報が不足しているため
- ⑩ バス停や駅が遠いなど、交通の便が悪いため
- ⑪ 周辺に商業施設や医療施設が少なく、日常生活が不便なため
- ⑫ 騒音や振動など近隣環境が良くないため
- ⑬ 不況のため
- ⑭ 周辺に同様の空き物件が多いため
- ⑮ その他（ ）

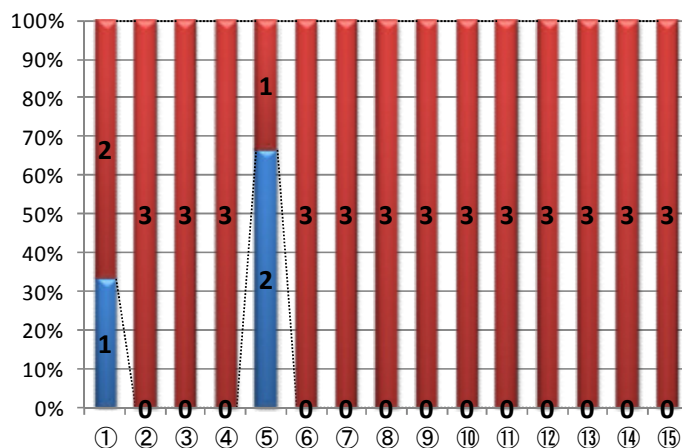
【A地区】

	回答数	割合	募集回答数に対する割合
①	2	9.5%	18.2%
②	1	4.8%	9.1%
③	0	0.0%	0.0%
④	0	0.0%	0.0%
⑤	5	23.8%	45.5%
⑥	4	19.0%	36.4%
⑦	0	0.0%	0.0%
⑧	2	9.5%	18.2%
⑨	0	0.0%	0.0%
⑩	0	0.0%	0.0%
⑪	0	0.0%	0.0%
⑫	0	0.0%	0.0%
⑬	5	23.8%	45.5%
⑭	2	9.5%	18.2%
⑮	0	0.0%	0.0%
合計	21	100.0%	



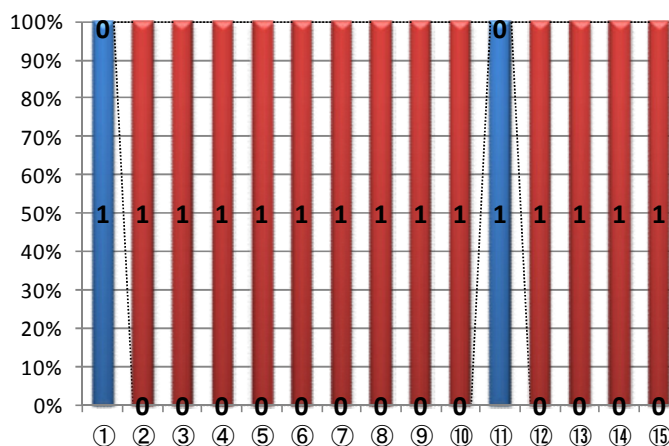
【B地区】

	回答数	割合	募集回答数に対する割合
①	1	33.3%	33.3%
②	0	0.0%	0.0%
③	0	0.0%	0.0%
④	0	0.0%	0.0%
⑤	2	66.7%	66.7%
⑥	0	0.0%	0.0%
⑦	0	0.0%	0.0%
⑧	0	0.0%	0.0%
⑨	0	0.0%	0.0%
⑩	0	0.0%	0.0%
⑪	0	0.0%	0.0%
⑫	0	0.0%	0.0%
⑬	0	0.0%	0.0%
⑭	0	0.0%	0.0%
⑮	0	0.0%	0.0%
合計	3	100.0%	



【C地区】

	回答数	割合	募集回答数に対する割合
①	1	50.0%	100.0%
②	0	0.0%	0.0%
③	0	0.0%	0.0%
④	0	0.0%	0.0%
⑤	0	0.0%	0.0%
⑥	0	0.0%	0.0%
⑦	0	0.0%	0.0%
⑧	0	0.0%	0.0%
⑨	0	0.0%	0.0%
⑩	0	0.0%	0.0%
⑪	1	50.0%	100.0%
⑫	0	0.0%	0.0%
⑬	0	0.0%	0.0%
⑭	0	0.0%	0.0%
⑮	0	0.0%	0.0%
合計	2	100.0%	



ウ 売却や賃貸の募集をしない理由

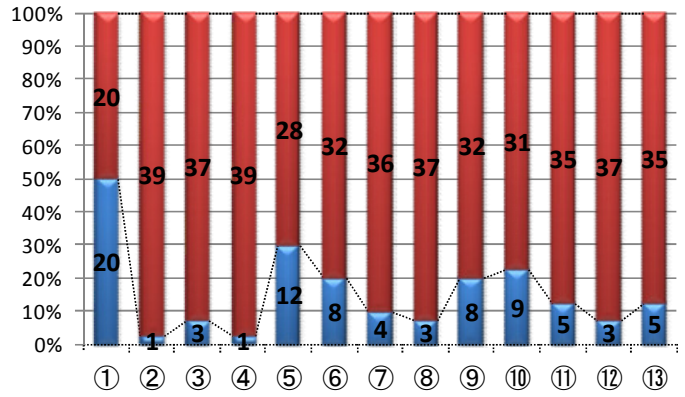
【問8：問6で『募集していない』と回答した方に伺います。売却や賃貸の募集をしていない理由は何ですか（該当するもの最大3つまで）】

- ・「自ら又は親族が利用している（利用する予定がある）ため」が、C地区を除く全ての地区で最も多い。
- ・「自ら又は親族が利用している（利用する予定がある）ため」のうち「週末・季節ごとなど、別荘などとして時々利用しているため」と「物置・トランクルームとして利用しているため」の両方が多いのはA地区とE地区である。
- ・「仏壇や物品が多くあり、移動や廃棄が難しいため」は、A地区やB地区で多く、「将来必要になった際に利用できる可能性を取っておきたいため」は、D地区やE地区で多い。

- ① 自ら又は親族が利用している（利用する予定がある）ため
 - ア）週末・季節ごとなど、別荘などとして時々使用しているため
 - イ）物置・トランクルームとして利用しているため
 - ウ）その他
- ② リフォームや整理清掃を行っている最中（行うための準備中）であるため
- ③ 近いうちに建て替えや取り壊しの予定があるため
- ④ 土地が借地であり、返却する必要があるため
- ⑤ 仏壇や物品が多くあり、移動や廃棄が難しいため
- ⑥ 愛着・思い入れがあり、他人に売却や貸し出しをするのに抵抗があるため
- ⑦ 売却や賃貸の募集をする準備や手続きが面倒なため
- ⑧ 誰に仲介を相談・依頼すればよいか分からないため
- ⑨ 将来必要になった際に利用できる可能性を取っておきたいため
- ⑩ 建物の古さや性能に不安があるため
- ⑪ 利用方法を検討中であるため
- ⑫ 特に理由はない
- ⑬ その他（)

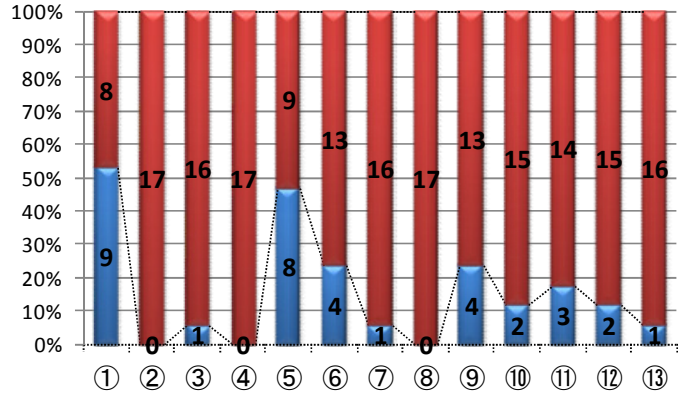
【A地区】

	回答数	割合	未募集回答数に対する割合
①	20	24.4%	50.0%
ア	9	45.0%	
イ	8	40.0%	
ウ	3	15.0%	
無回答	0	0.0%	
②	1	1.2%	2.5%
③	3	3.7%	7.5%
④	1	1.2%	2.5%
⑤	12	14.6%	30.0%
⑥	8	9.8%	20.0%
⑦	4	4.9%	10.0%
⑧	3	3.7%	7.5%
⑨	8	9.8%	20.0%
⑩	9	11.0%	22.5%
⑪	5	6.1%	12.5%
⑫	3	3.7%	7.5%
⑬	5	6.1%	12.5%
合計	82	100.0%	



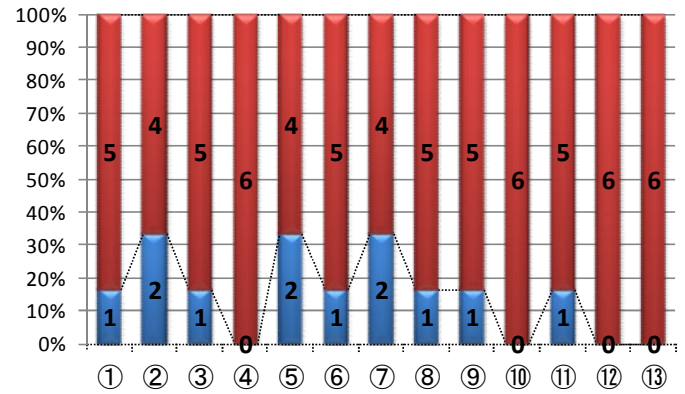
【B地区】

	回答数	割合	未募集回答数に対する割合
①	9	25.7%	52.9%
ア	1	11.1%	
イ	8	88.9%	
ウ	0	0.0%	
無回答	0	0.0%	
②	0	0.0%	0.0%
③	1	2.9%	5.9%
④	0	0.0%	0.0%
⑤	8	22.9%	47.1%
⑥	4	11.4%	23.5%
⑦	1	2.9%	5.9%
⑧	0	0.0%	0.0%
⑨	4	11.4%	23.5%
⑩	2	5.7%	11.8%
⑪	3	8.6%	17.6%
⑫	2	5.7%	11.8%
⑬	1	2.9%	5.9%
合計	35	100.0%	



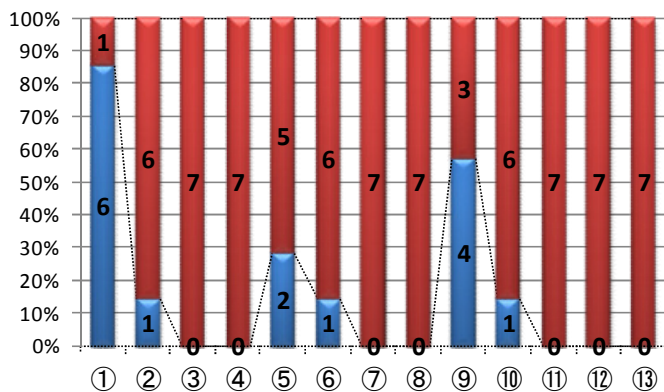
【C地区】

	回答数	割合	未募集回答数に対する割合
①	1	8.3%	16.7%
ア	1	100.0%	
イ	0	0.0%	
ウ	0	0.0%	
無回答	0	0.0%	
②	2	16.7%	33.3%
③	1	8.3%	16.7%
④	0	0.0%	0.0%
⑤	2	16.7%	33.3%
⑥	1	8.3%	16.7%
⑦	2	16.7%	33.3%
⑧	1	8.3%	16.7%
⑨	1	8.3%	16.7%
⑩	0	0.0%	0.0%
⑪	1	8.3%	16.7%
⑫	0	0.0%	0.0%
⑬	0	0.0%	0.0%
合計	12	100.0%	



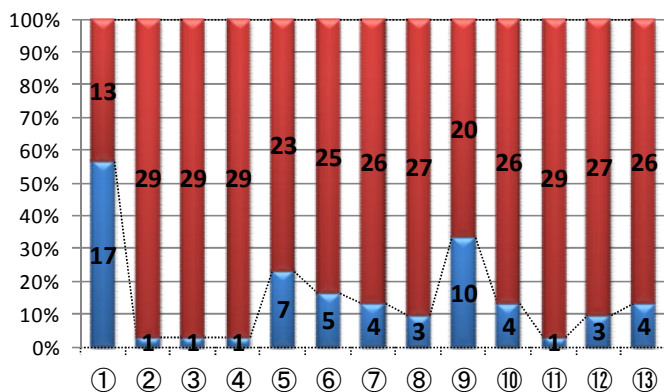
【D地区】

	回答数	割合	未募集回答数に対する割合
①	6	40.0%	85.7%
ア	3	50.0%	
イ	1	16.7%	
ウ	0	0.0%	
無回答	2	33.3%	
②	1	6.7%	14.3%
③	0	0.0%	0.0%
④	0	0.0%	0.0%
⑤	2	13.3%	28.6%
⑥	1	6.7%	14.3%
⑦	0	0.0%	0.0%
⑧	0	0.0%	0.0%
⑨	4	26.7%	57.1%
⑩	1	6.7%	14.3%
⑪	0	0.0%	0.0%
⑫	0	0.0%	0.0%
⑬	0	0.0%	0.0%
合計	15	100.0%	



【E地区】

	回答数	割合	未募集回答数に対する割合
①	17	27.9%	56.7%
ア	8	47.1%	
イ	7	41.2%	
ウ	1	5.9%	
無回答	1	5.9%	
②	1	1.6%	3.3%
③	1	1.6%	3.3%
④	1	1.6%	3.3%
⑤	7	11.5%	23.3%
⑥	5	8.2%	16.7%
⑦	4	6.6%	13.3%
⑧	3	4.9%	10.0%
⑨	10	16.4%	33.3%
⑩	4	6.6%	13.3%
⑪	1	1.6%	3.3%
⑫	3	4.9%	10.0%
⑬	4	6.6%	13.3%
合計	61	100.0%	



②維持・管理に対する意識

ア 維持管理の現状

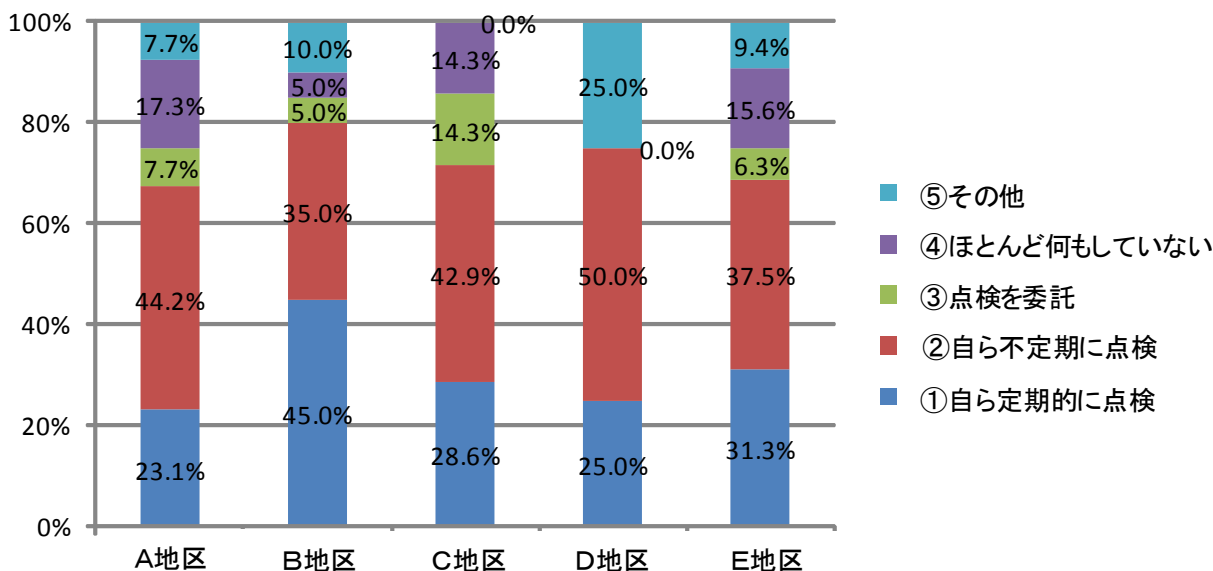
【 問 9 ： 維持・管理はどのように行っていますか 】

・「自ら定期的に点検している」は、B地区が他地区に比べて高い。
 ・「自ら不定期に点検している」を加えた「自ら点検している」(①+②)は、どの地区でも概ね7割以上を占める。
 ・「ほとんど何もしていない」は、A地区やE地区で目立つ。

- | | |
|--------------------|----------------|
| ① 自ら定期的に点検している | ② 自ら不定期に点検している |
| ③ 管理人や業者に点検を委託している | ④ ほとんど何もしていない |
| ⑤ その他 () | |

	A地区		B地区		C地区		D地区		E地区	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
①自ら定期的に点検	12	23.1%	9	45.0%	2	28.6%	2	25.0%	10	31.3%
②自ら不定期に点検	23	44.2%	7	35.0%	3	42.9%	4	50.0%	12	37.5%
③管理人や業者に点検を委託	4	7.7%	1	5.0%	1	14.3%	0	0.0%	2	6.3%
④ほとんど何もしていない	9	17.3%	1	5.0%	1	14.3%	0	0.0%	5	15.6%
⑤その他	4	7.7%	2	10.0%	0	0.0%	2	25.0%	3	9.4%
無回答	0		0		0		0		0	
合 計	52		20		7		8		32	
無回答を除いた合計	52	100.0%	20	100.0%	7	100.0%	8	100.0%	32	100.0%

※割合は、無回答を除いた合計に対する割合



イ 維持・管理の内容

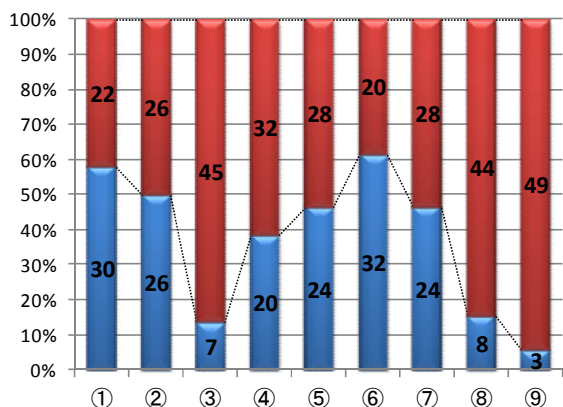
【問10：維持・管理はどのようなことを行っていますか(該当するもの全て)】

- ・「建物内の掃除・換気」と「庭の手入れ、草刈り、樹木剪定」は、D地区が多い。
- ・「ポストの郵便物・チラシ等の回収」は、B地区が多い。
- ・「建物内外の点検・見回り」は、B地区、C地区及びD地区で多い。
- ・「何も行っていない」については、A地区とE地区で15%程度見られる。

- | | |
|-------------------|------------------|
| ① 建物内の掃除・換気 | ② 庭の手入れ、草刈り、樹木剪定 |
| ③ 冬季の雪おろし | ④ 破損箇所の修繕 |
| ⑤ ポストの郵便物・チラシ等の回収 | ⑥ 建物内外の点検・見回り |
| ⑦ 施錠等の侵入防止措置の点検 | ⑧ 何も行っていない |
| ⑨ その他() | |

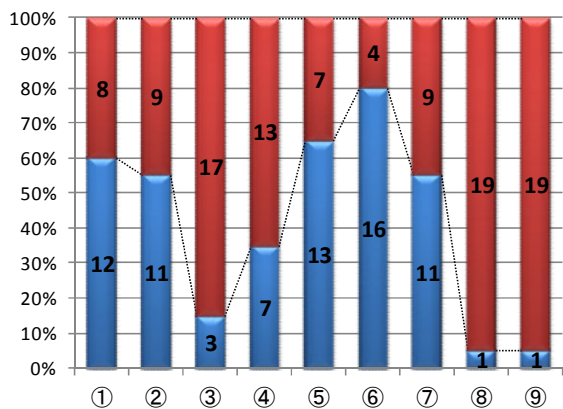
【A地区】

	回答数	割合	空き家回答数に対する割合
①	30	17.2%	57.7%
②	26	14.9%	50.0%
③	7	4.0%	13.5%
④	20	11.5%	38.5%
⑤	24	13.8%	46.2%
⑥	32	18.4%	61.5%
⑦	24	13.8%	46.2%
⑧	8	4.6%	15.4%
⑨	3	1.7%	5.8%
合計	174	100.0%	



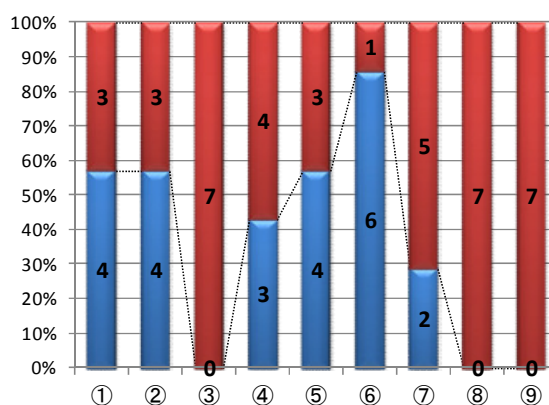
【B地区】

	回答数	割合	空き家回答数に対する割合
①	12	16.0%	60.0%
②	11	14.7%	55.0%
③	3	4.0%	15.0%
④	7	9.3%	35.0%
⑤	13	17.3%	65.0%
⑥	16	21.3%	80.0%
⑦	11	14.7%	55.0%
⑧	1	1.3%	5.0%
⑨	1	1.3%	5.0%
合計	75	100.0%	



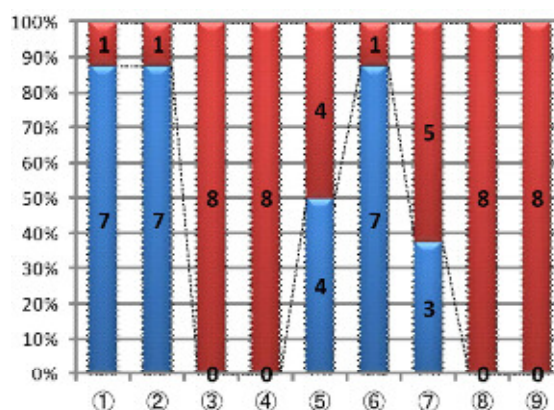
【C地区】

	回答数	割合	空き家回答数に対する割合
①	4	17.4%	57.1%
②	4	17.4%	57.1%
③	0	0.0%	0.0%
④	3	13.0%	42.9%
⑤	4	17.4%	57.1%
⑥	6	26.1%	85.7%
⑦	2	8.7%	28.6%
⑧	0	0.0%	0.0%
⑨	0	0.0%	0.0%
合計	23	100.0%	



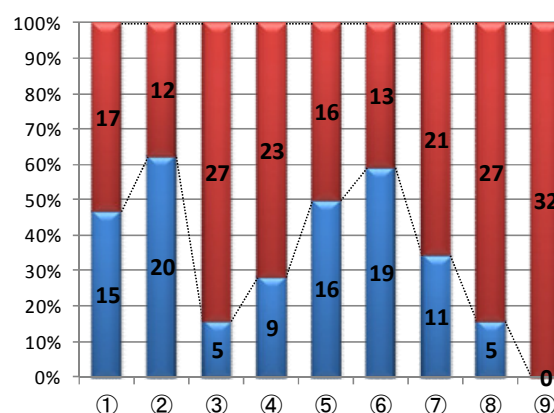
【D地区】

	回答数	割合	空き家回答数に対する割合
①	7	25.0%	87.5%
②	7	25.0%	87.5%
③	0	0.0%	0.0%
④	0	0.0%	0.0%
⑤	4	14.3%	50.0%
⑥	7	25.0%	87.5%
⑦	3	10.7%	37.5%
⑧	0	0.0%	0.0%
⑨	0	0.0%	0.0%
合計	28	100.0%	



【E地区】

	回答数	割合	空き家回答数に対する割合
①	15	15.0%	46.9%
②	20	20.0%	62.5%
③	5	5.0%	15.6%
④	9	9.0%	28.1%
⑤	16	16.0%	50.0%
⑥	19	19.0%	59.4%
⑦	11	11.0%	34.4%
⑧	5	5.0%	15.6%
⑨	0	0.0%	0.0%
合計	100	100.0%	



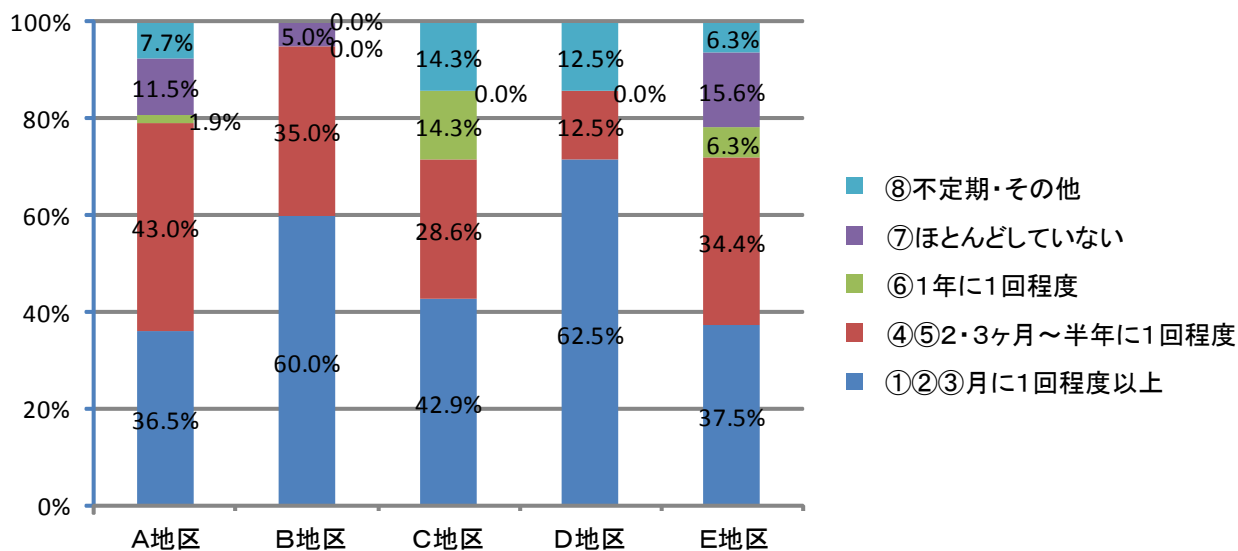
ウ 維持・管理の頻度

【 問 11 : 維持・管理はどのくらいの頻度で行っていますか 】

- ・少なくとも「月に1回程度」以上（①+②+③）の頻度で維持・管理している割合が最も高いのは、D地区（62.5%）で、次いでB地区（60.0%）となっている。
- ・「ほとんどしていない」の割合が最も高いは、E地区（15.6%）となっている。

	A地区		B地区		C地区		D地区		E地区	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
①週に1回以上	5	9.6%	4	20.0%	2	28.6%	0	0.0%	4	12.5%
②2～3週間に1回程度	2	3.8%	4	20.0%	0	0.0%	3	37.5%	3	9.4%
③月に1回程度	12	23.1%	4	20.0%	1	14.3%	2	25.0%	5	15.6%
④2～3ヶ月に1回程度	15	28.8%	5	25.0%	2	28.6%	1	12.5%	5	15.6%
⑤半年に1回程度	7	13.5%	2	10.0%	0	0.0%	0	0.0%	6	18.8%
⑥1年に1回程度	1	1.9%	0	0.0%	1	14.3%	0	0.0%	2	6.3%
⑦ほとんどしていない	6	11.5%	1	5.0%	0	0.0%	0	0.0%	5	15.6%
⑧不定期・その他	4	7.7%	0	0.0%	1	14.3%	1	12.5%	2	6.3%
無回答	0		0		0		0		0	
合 計	52		20		7		8		32	
無回答を除いた合計	52	100.0%	20	100.0%	7	100.0%	8	100.0%	32	100.0%

※割合は、無回答を除いた合計に対する割合



エ 電気・ガス・水道等の開栓状況

【 問 12 : 電気・ガス・水道等の開栓・閉栓の状態はどうなっていますか 】

「電気・ガス・水道等の開栓状況」に関する選択肢は、次のとおりである。

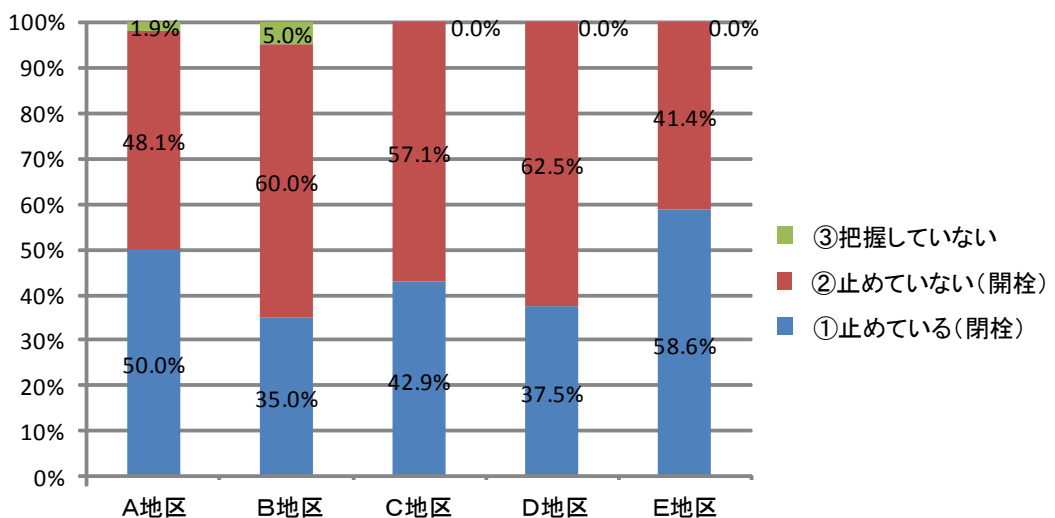
確認項目	確認内容
・電 気	・止めている（閉栓）
・ガ ス	・止めていない（開栓）
・水 道	・把握していない
・電 話	

- ・ E地区では、他地区に比べて、電気、ガス、水道、電話の全てで「止めている」割合が高い。
- ・ B地区では、半数以上で電気と水道を「止めていない」。
- ・ C地区とD地区でも、半数以上で電気を「止めていない」。

【電 気】

	A地区		B地区		C地区		D地区		E地区	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
①止めている(閉栓)	26	50.0%	7	35.0%	3	42.9%	3	37.5%	17	58.6%
②止めていない(開栓)	25	48.1%	12	60.0%	4	57.1%	5	62.5%	12	41.4%
③把握していない	1	1.9%	1	5.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
無回答	0		0		0		0		3	
合 計	52		20		7		8		32	
無回答を除いた合計	52	100.0%	20	100.0%	7	100.0%	8	100.0%	29	100.0%

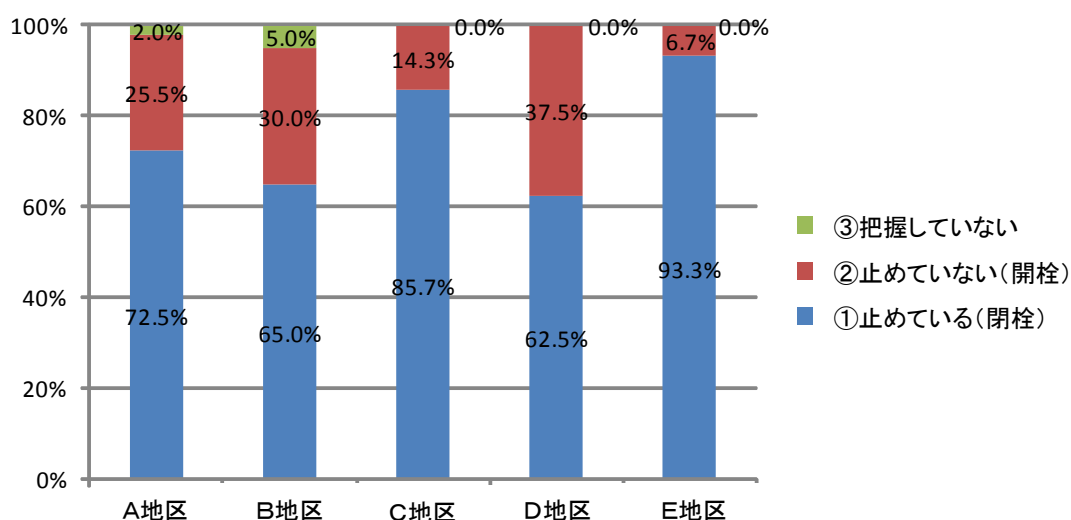
※割合は、無回答を除いた合計に対する割合



【ガ ス】

	A地区		B地区		C地区		D地区		E地区	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
①止めている(閉栓)	37	72.5%	13	65.0%	6	85.7%	5	62.5%	28	93.3%
②止めていない(開栓)	13	25.5%	6	30.0%	1	14.3%	3	37.5%	2	6.7%
③把握していない	1	2.0%	1	5.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
無回答	1		0		0		0		2	
合計	52		20		7		8		32	
無回答を除いた合計	51	100.0%	20	100.0%	7	100.0%	8	100.0%	30	100.0%

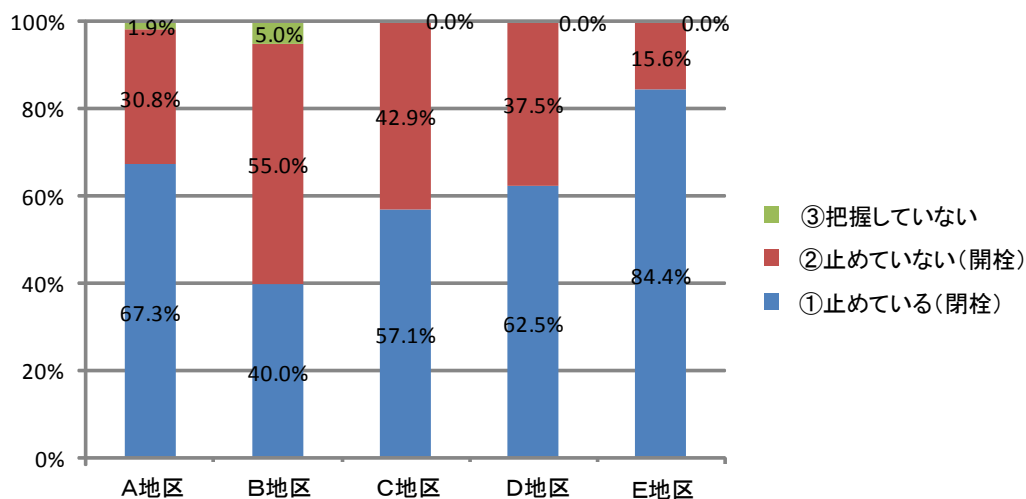
※割合は、無回答を除いた合計に対する割合



【水 道】

	A地区		B地区		C地区		D地区		E地区	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
①止めている(閉栓)	35	67.3%	8	40.0%	4	57.1%	5	62.5%	27	84.4%
②止めていない(開栓)	16	30.8%	11	55.0%	3	42.9%	3	37.5%	5	15.6%
③把握していない	1	1.9%	1	5.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
無回答	0		0		0		0		0	
合計	52		20		7		8		32	
無回答を除いた合計	52	100.0%	20	100.0%	7	100.0%	8	100.0%	32	100.0%

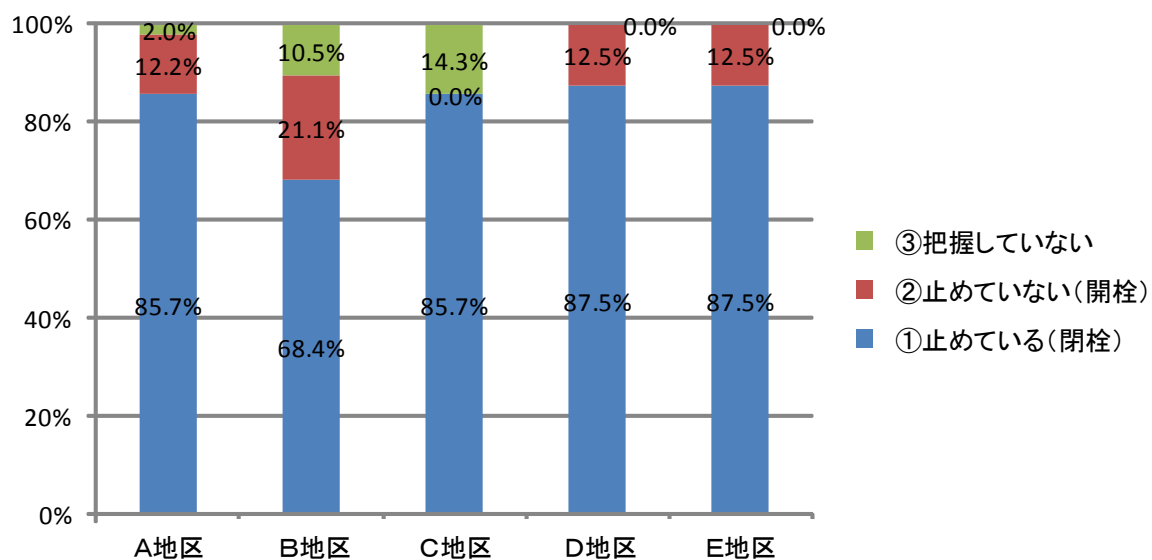
※割合は、無回答を除いた合計に対する割合



【電 話】

	A地区		B地区		C地区		D地区		E地区	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
①止めている(閉栓)	42	85.7%	13	68.4%	6	85.7%	7	87.5%	28	87.5%
②止めていない(開栓)	6	12.2%	4	21.1%	0	0.0%	1	12.5%	4	12.5%
③把握していない	1	2.0%	2	10.5%	1	14.3%	0	0.0%	0	0.0%
無回答	3		1		0		0		0	
合 計	52		20		7		8		32	
無回答を除いた合計	49	100.0%	19	100.0%	7	100.0%	8	100.0%	32	100.0%

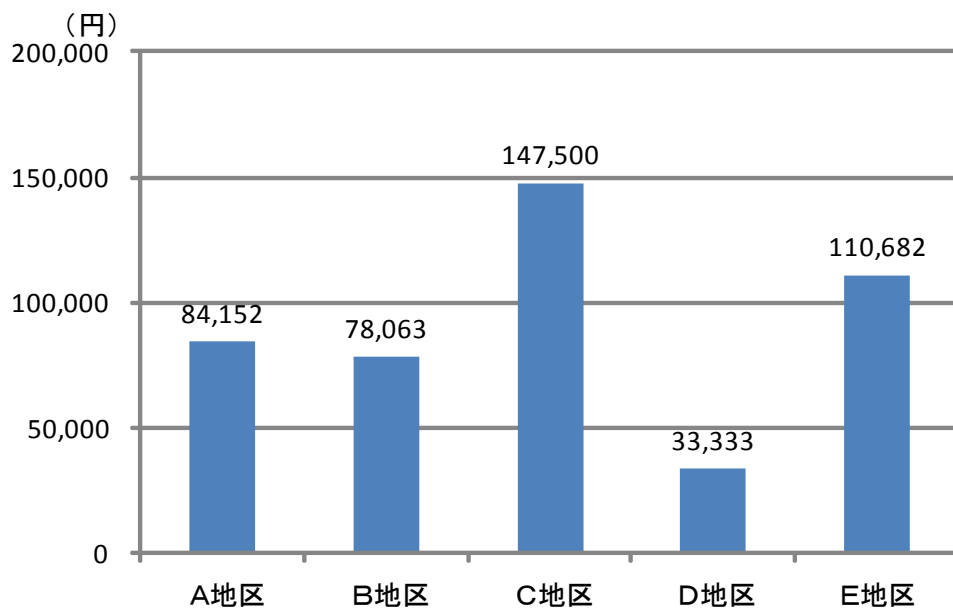
※割合は、無回答を除いた合計に対する割合



オ 維持・管理にかかる費用（年間）

【 問 13 : 維持・管理にかかる年間の費用の合計はどのくらいですか 】

- ・ C地区が、平均 14.8 万円で最も高い。
- ・ 最も安いのはD地区で、平均 3.3 万円である。



年間の維持・管理費用（回答があったものの平均値）

カ 維持・管理で困っていること、心配していること

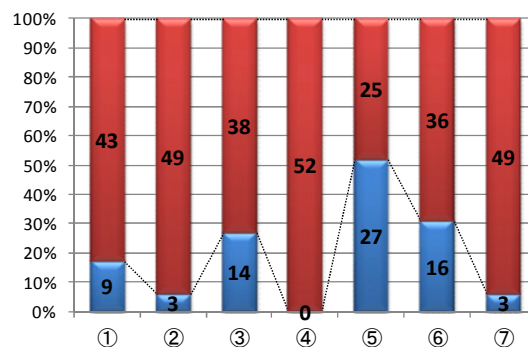
【問 14：維持・管理に関して困っていること・心配していることはありますか
(該当するもの全て)】

- ・「不審火や不審者の侵入・ごみの不法投棄など防火・防犯面が心配」が、C地区を除く全ての地区で最も多く、特にB地区(85.0%)での割合が高い。
- ・「現住所から住宅までの距離が遠い(住宅の状況を把握するのが大変)」は、D地区が、他地区に比べて高い。

- ① 管理の手間が大変
- ② 管理費用が高い
- ③ 現住所から住宅までの距離が遠い(住宅の状況を把握するのが大変)
- ④ 管理の依頼をする相手を探すのが大変(誰に頼めばいいかわからない)
- ⑤ 不審火や不審者の侵入・ごみの不法投棄など防火・防犯の面が心配
- ⑥ 特にない
- ⑦ その他()

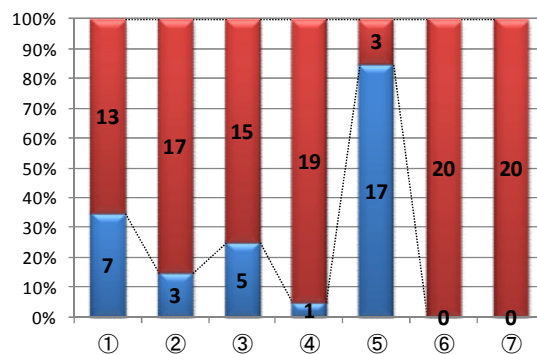
【A地区】

	回答数	割合	空き家回答数に対する割合
①	9	12.5%	17.3%
②	3	4.2%	5.8%
③	14	19.4%	26.9%
④	0	0.0%	0.0%
⑤	27	37.5%	51.9%
⑥	16	22.2%	30.8%
⑦	3	4.2%	5.8%
合計	72	100.0%	



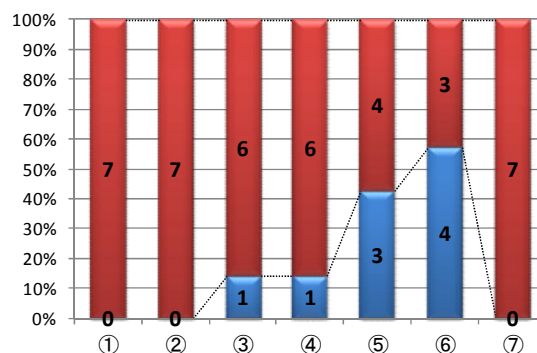
【B地区】

	回答数	割合	空き家回答数に対する割合
①	7	21.2%	35.0%
②	3	9.1%	15.0%
③	5	15.2%	25.0%
④	1	3.0%	5.0%
⑤	17	51.5%	85.0%
⑥	0	0.0%	0.0%
⑦	0	0.0%	0.0%
合計	33	100.0%	



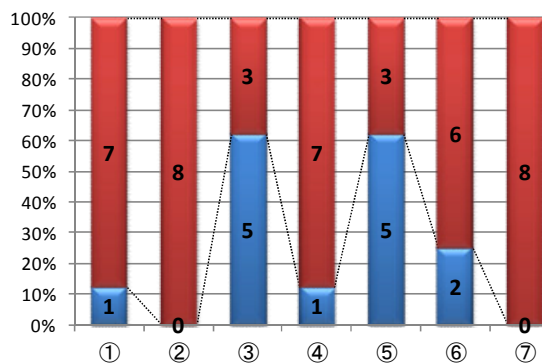
【C地区】

	回答数	割合	空き家回答数に対する割合
①	0	0.0%	0.0%
②	0	0.0%	0.0%
③	1	11.1%	14.3%
④	1	11.1%	14.3%
⑤	3	33.3%	42.9%
⑥	4	44.4%	57.1%
⑦	0	0.0%	0.0%
合計	9	100.0%	



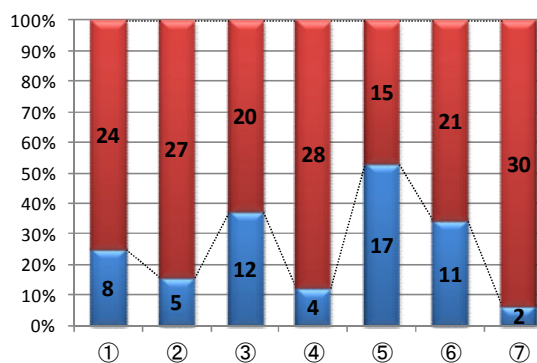
【D地区】

	回答数	割合	空き家回答数に対する割合
①	1	7.1%	12.5%
②	0	0.0%	0.0%
③	5	35.7%	62.5%
④	1	7.1%	12.5%
⑤	5	35.7%	62.5%
⑥	2	14.3%	25.0%
⑦	0	0.0%	0.0%
合計	14	100.0%	



【E地区】

	回答数	割合	空き家回答数に対する割合
①	8	13.6%	25.0%
②	5	8.5%	15.6%
③	12	20.3%	37.5%
④	4	6.8%	12.5%
⑤	17	28.8%	53.1%
⑥	11	18.6%	34.4%
⑦	2	3.4%	6.3%
合計	59	100.0%	



③所有者が考える「空き家」の活用について

ア 今後の利用予定

【問 15 : 今後、空き家建物をどのようにしていきたいと考えていますか】

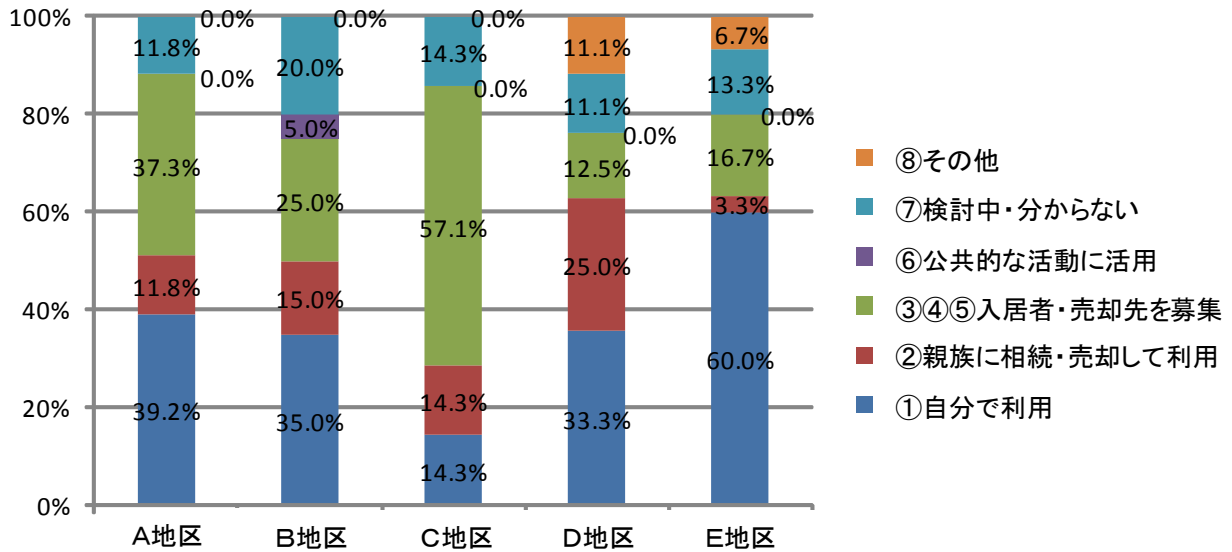
- ・「自分で利用したい」は、C地区以外の全ての地区で最も割合が高い。特にE地区の割合は高く、その半分以上を「現在の使い方を継続したい」が占める。
- ・入居者や売却先を募集したい(③+④+⑤)の割合は、C地区が57.1%と最も高く、次いでA地区(37.3%)が高い。
- ・「売り家として売却先(購入者)を募集したい」の割合は、C地区(42.9%)で特に高い。
- ・「検討中・分からない」は、B地区で2割程度、その他の地区でも1割程度を占める。

① 自分で利用したい										
ア) 現在の使い方を継続したい										
イ) 自宅として利用したい										
ウ) 住宅以外で利用したい(具体的用途:)
エ) 建物を取り壊したい(敷地の利用方法:)
オ) 検討中・決まっていない										
② 親・子ども・親族に相続・売却等をして利用してもらいたい(任せたい)										
③ 貸し家として入居者(賃借人)を募集したい										
④ 売り家として売却先(購入者)を募集したい										
⑤ 建物を取り壊して更地にして売却先(購入者)を募集したい										
⑥ 地域コミュニティや公共的な活動に活用してほしい										
⑦ 検討中・分からない										
⑧ その他()

	A地区		B地区		C地区		D地区		E地区	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
①	20	39.2%	7	35.0%	1	14.3%	3	37.5%	18	60.0%
ア)	7	35.0%	3	42.9%	1	100.0%	1	33.3%	10	55.6%
イ)	3	15.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	1	5.6%
ウ)	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	1	33.3%	0	0.0%
エ)	4	20.0%	1	14.3%	0	0.0%	0	0.0%	2	11.1%
オ)	6	30.0%	3	42.9%	0	0.0%	1	33.3%	4	22.2%
無回答	0		0		0		0		1	
②	6	11.8%	3	15.0%	1	14.3%	2	25.0%	1	3.3%
③	3	5.9%	3	15.0%	0	0.0%	0	0.0%	1	3.3%
④	11	21.6%	1	5.0%	3	42.9%	1	12.5%	1	3.3%
⑤	5	9.8%	1	5.0%	1	14.3%	0	0.0%	3	10.0%
⑥	0	0.0%	1	5.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
⑦	6	11.8%	4	20.0%	1	14.3%	1	12.5%	4	13.3%
⑧	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	1	12.5%	2	6.7%
無回答	1		0		0		0		2	
合計	52		20		7		8		32	
無回答を除いた合計	51	100.0%	20	100.0%	7	100.0%	8	100.0%	30	100.0%

※割合は、無回答を除いた合計に対する割合

ア)~オ)の割合は、①の回答数に対する割合



イ 今後の困り事や心配事

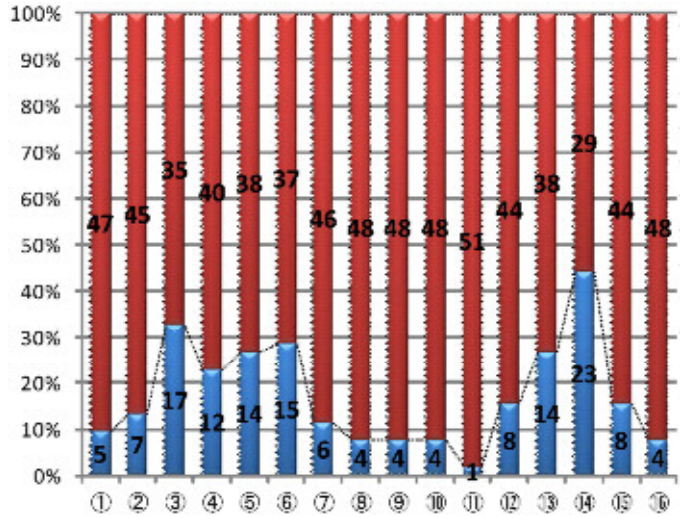
【問 16：空き家建物の今後について困っていること・心配していることはありますか（該当するもの全て）】

- ・今後の予定・計画について「どうしたらよいか分からない」「誰に相談すればよいか分からない」（①②）は、E地区の割合が最も高く、次いでB地区が高い。
- ・取り壊し費用や固定資産税に関すること（③④）は、A地区の割合が最も高く、次いでE地区が高い。
- ・売却や賃貸に関すること（⑤～⑧）は、A地区の割合が最も高い。
- ・維持管理の費用に関することは、B地区の割合が最も高い。
- ・建物の劣化による近隣への迷惑に関することは、C地区以外の全ての地区において最も割合が高い。
- ・「特にない」は、C地区とD地区の割合が最も高い。

①	今後の予定・計画がなく、どうしたらよいか分からない			
②	今後の予定・計画について、誰に相談すればよいか分からない			
③	建物を取り壊したいが費用の捻出が難しい			
④	建物を取り壊したいが更地になることで固定資産税が高くなってしまふ			
⑤	建物を取り壊して更地にしても売却相手がみつからないのではないかと心配			
⑥	売り家として売却したいが、売却相手がみつからない（のではないかと心配）			
⑦	貸し家として貸し出したいが、貸出相手がみつからない（のではないかと心配）			
⑧	売却や賃貸の募集について誰に相談や仲介の依頼をすればよいか分からない			
⑨	客観的な住宅の性能・状況が分からない			
⑩	リフォームをしたいが費用の捻出が難しい			
⑪	リフォームをしたいが誰に相談・依頼すればよいか分からない			
⑫	建物内に保管してある仏壇や物品の処分が難しい			
⑬	建物が劣化してくると、維持管理の費用がかさんでくる			
⑭	建物の劣化による、部材の落下・飛散などで近隣に迷惑をかけないか心配			
⑮	特にない			
⑯	その他（ ）			

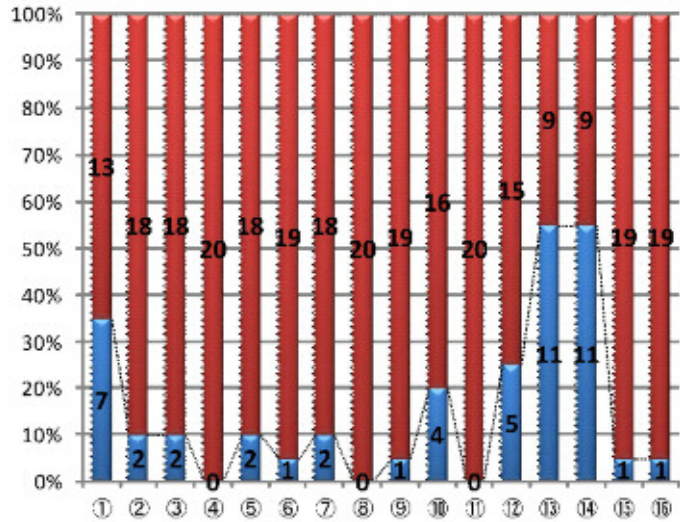
【A地区】

	回答数	割合	空き家回答数に対する割合
①	5	3.4%	9.6%
②	7	4.8%	13.5%
③	17	11.6%	32.7%
④	12	8.2%	23.1%
⑤	14	9.6%	26.9%
⑥	15	10.3%	28.8%
⑦	6	4.1%	11.5%
⑧	4	2.7%	7.7%
⑨	4	2.7%	7.7%
⑩	4	2.7%	7.7%
⑪	1	0.7%	1.9%
⑫	8	5.5%	15.4%
⑬	14	9.6%	26.9%
⑭	23	15.8%	44.2%
⑮	8	5.5%	15.4%
⑯	4	2.7%	7.7%
合計	146	100.0%	



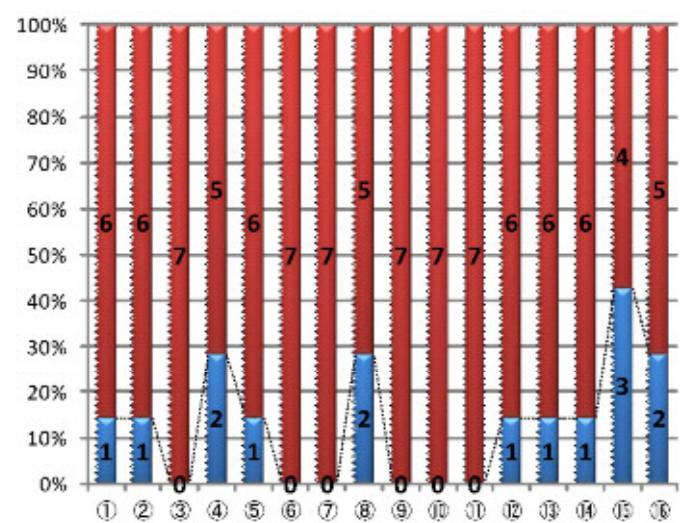
【B地区】

	回答数	割合	空き家回答数に対する割合
①	7	14.0%	35.0%
②	2	4.0%	10.0%
③	2	4.0%	10.0%
④	0	0.0%	0.0%
⑤	2	4.0%	10.0%
⑥	1	2.0%	5.0%
⑦	2	4.0%	10.0%
⑧	0	0.0%	0.0%
⑨	1	2.0%	5.0%
⑩	4	8.0%	20.0%
⑪	0	0.0%	0.0%
⑫	5	10.0%	25.0%
⑬	11	22.0%	55.0%
⑭	11	22.0%	55.0%
⑮	1	2.0%	5.0%
⑯	1	2.0%	5.0%
合計	50	100.0%	



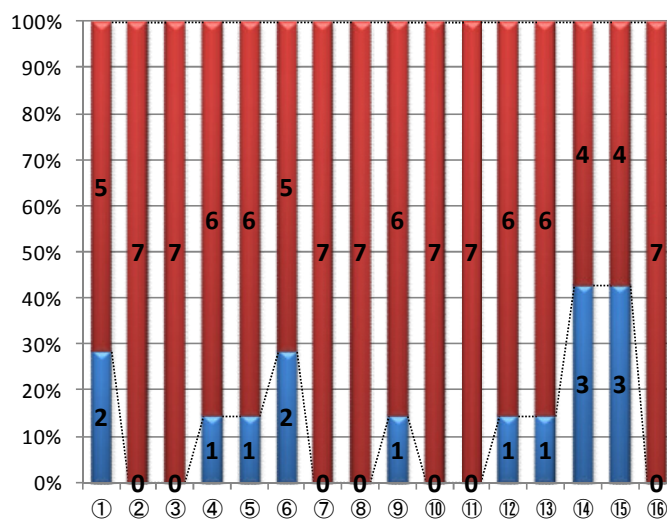
【C地区】

	回答数	割合	空き家回答数に対する割合
①	1	6.7%	14.3%
②	1	6.7%	14.3%
③	0	0.0%	0.0%
④	2	13.3%	28.6%
⑤	1	6.7%	14.3%
⑥	0	0.0%	0.0%
⑦	0	0.0%	0.0%
⑧	2	13.3%	28.6%
⑨	0	0.0%	0.0%
⑩	0	0.0%	0.0%
⑪	0	0.0%	0.0%
⑫	1	6.7%	14.3%
⑬	1	6.7%	14.3%
⑭	1	6.7%	14.3%
⑮	3	20.0%	42.9%
⑯	2	13.3%	28.6%
合計	15	100.0%	



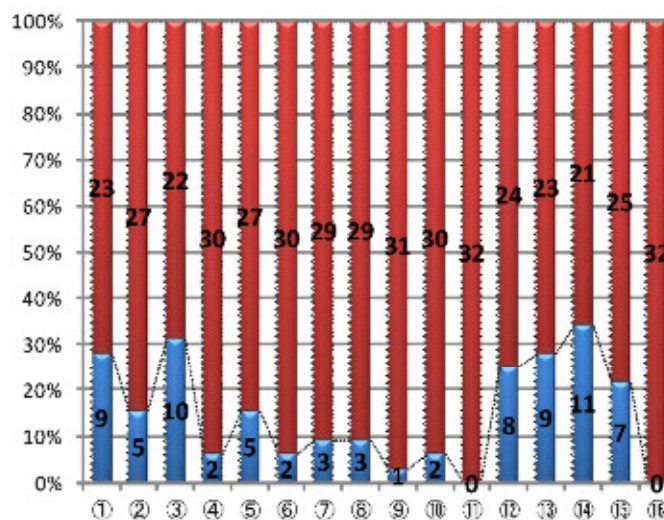
【D地区】

	回答数	割合	空き家回答数に対する割合
①	2	13.3%	28.6%
②	0	0.0%	0.0%
③	0	0.0%	0.0%
④	1	6.7%	14.3%
⑤	1	6.7%	14.3%
⑥	2	13.3%	28.6%
⑦	0	0.0%	0.0%
⑧	0	0.0%	0.0%
⑨	1	6.7%	14.3%
⑩	0	0.0%	0.0%
⑪	0	0.0%	0.0%
⑫	1	6.7%	14.3%
⑬	1	6.7%	14.3%
⑭	3	20.0%	42.9%
⑮	3	20.0%	42.9%
⑯	0	0.0%	0.0%
合計	15	100.0%	



【E地区】

	回答数	割合	空き家回答数に対する割合
①	9	11.7%	28.1%
②	5	6.5%	15.6%
③	10	13.0%	31.3%
④	2	2.6%	6.3%
⑤	5	6.5%	15.6%
⑥	2	2.6%	6.3%
⑦	3	3.9%	9.4%
⑧	3	3.9%	9.4%
⑨	1	1.3%	3.1%
⑩	2	2.6%	6.3%
⑪	0	0.0%	0.0%
⑫	8	10.4%	25.0%
⑬	9	11.7%	28.1%
⑭	11	14.3%	34.4%
⑮	7	9.1%	21.9%
⑯	0	0.0%	0.0%
合計	77	100.0%	



ウ 空き家を継続させない支援の方向

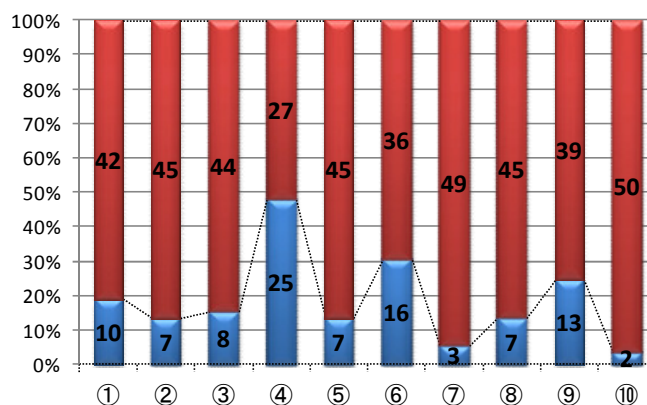
【問 17：あなたの空き家を今後も適正に維持管理し、有効に活用していくためには、どのような制度が必要だと考えますか（該当するもの全て）】

- ・「建物の適正な維持管理に関する地域のルールや見守り制度」は、C地区の割合が最も高い。
- ・「取り壊しに対する支援」は、A地区、B地区及びE地区の割合が高い。
- ・「公的な機関による借上げ・活用」は、A地区とE地区が、他の地区に比べて高い。
- ・「空き家バンクなどの空き家物件情報の提供制度」は、B地区の割合が高い。
- ・「特にない・分からない」は、D地区の割合が最も高い。

①	建物の維持管理の手法に関する情報提供や相談窓口			
②	建物の適正な維持管理に関する地域のルールや見守り制度			
③	リフォームに対する支援			
④	取り壊しに対する支援			
⑤	空き家の有効活用事例・手法に関する情報提供や相談窓口			
⑥	公的な機関による借上げ・活用			
⑦	公的・客観的な住宅性能や状況の評価・証明制度の普及・確立			
⑧	空き家バンクなどの空き家物件情報の提供制度			
⑨	特にない・分からない			
⑩	その他（ ）			

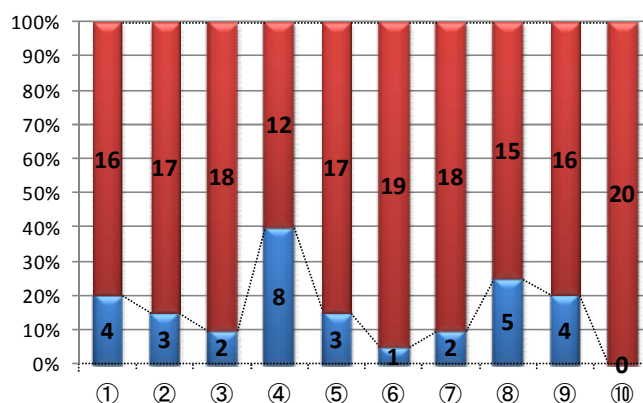
【A地区】

	回答数	割合	空き家回答数に対する割合
①	10	10.2%	19.2%
②	7	7.1%	13.5%
③	8	8.2%	15.4%
④	25	25.5%	48.1%
⑤	7	7.1%	13.5%
⑥	16	16.3%	30.8%
⑦	3	3.1%	5.8%
⑧	7	7.1%	13.5%
⑨	13	13.3%	25.0%
⑩	2	2.0%	3.8%
合計	98	100.0%	



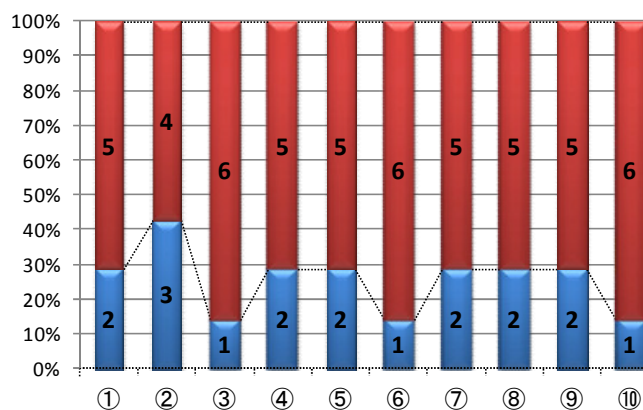
【B地区】

	回答数	割合	空き家回答数に対する割合
①	4	12.5%	20.0%
②	3	9.4%	15.0%
③	2	6.3%	10.0%
④	8	25.0%	40.0%
⑤	3	9.4%	15.0%
⑥	1	3.1%	5.0%
⑦	2	6.3%	10.0%
⑧	5	15.6%	25.0%
⑨	4	12.5%	20.0%
⑩	0	0.0%	0.0%
合計	32	100.0%	



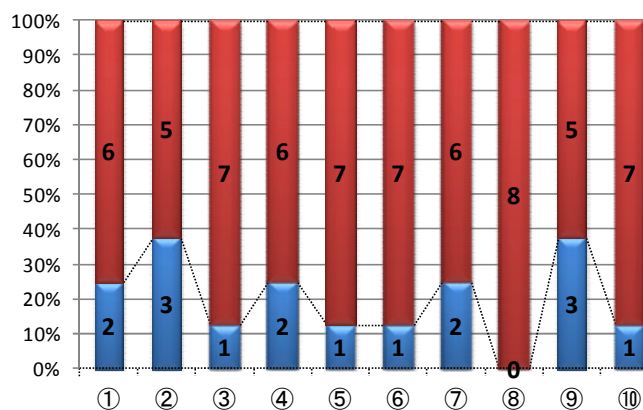
【C地区】

	回答数	割合	空き家回答数に対する割合
①	2	11.1%	28.6%
②	3	16.7%	42.9%
③	1	5.6%	14.3%
④	2	11.1%	28.6%
⑤	2	11.1%	28.6%
⑥	1	5.6%	14.3%
⑦	2	11.1%	28.6%
⑧	2	11.1%	28.6%
⑨	2	11.1%	28.6%
⑩	1	5.6%	14.3%
合計	18	100.0%	



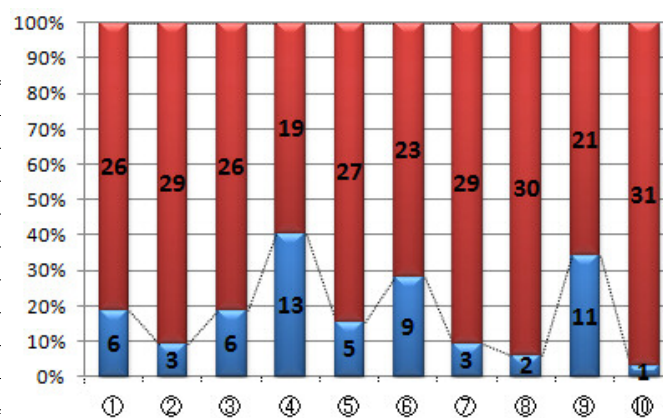
【D地区】

	回答数	割合	空き家回答数に対する割合
①	2	12.5%	25.0%
②	3	18.8%	37.5%
③	1	6.3%	12.5%
④	2	12.5%	25.0%
⑤	1	6.3%	12.5%
⑥	1	6.3%	12.5%
⑦	2	12.5%	25.0%
⑧	0	0.0%	0.0%
⑨	3	18.8%	37.5%
⑩	1	6.3%	12.5%
合計	16	100.0%	



【E地区】

	回答数	割合	空き家回答数に対する割合
①	6	10.2%	18.8%
②	3	5.1%	9.4%
③	6	10.2%	18.8%
④	13	22.0%	40.6%
⑤	5	8.5%	15.6%
⑥	9	15.3%	28.1%
⑦	3	5.1%	9.4%
⑧	2	3.4%	6.3%
⑨	11	18.6%	34.4%
⑩	1	1.7%	3.1%
合計	59	100.0%	



④所有者の属性

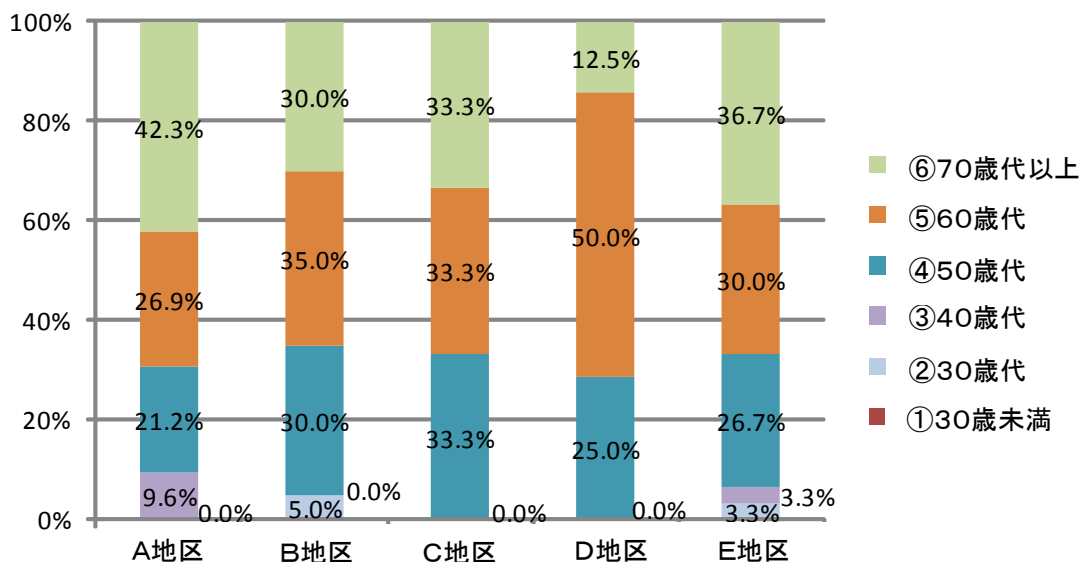
ア 年齢

【問 18：年齢は、おいくつですか。】

・「70歳代以上」は、A地区の割合が42.3%と最も高く、次いでE地区（36.7%）が高い。
 ・「60代以上」は、D地区の割合が50.0%と最も高い。

	A地区		B地区		C地区		D地区		E地区	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
①30歳未満	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
②30歳代	0	0.0%	1	5.0%	0	0.0%	0	0.0%	1	3.3%
③40歳代	5	9.6%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	1	3.3%
④50歳代	11	21.2%	6	30.0%	2	33.3%	2	25.0%	8	26.7%
⑤60歳代	14	26.9%	7	35.0%	2	33.3%	4	50.0%	9	30.0%
⑥70歳代以上	22	42.3%	6	30.0%	2	33.3%	1	12.5%	11	36.7%
無回答	0		0		1		0		2	
合計	52		20		7		8		32	
無回答を除いた合計	52	100.0%	20	100.0%	6	100.0%	8	100.0%	30	100.0%

※割合は、無回答を除いた合計に対する割合



イ 世帯の状況

【問 19：現在の世帯の状況はどのようになっていますか。】

- ・「単身世帯」は、A地区とB地区の割合が、他の地区に比べて高い。
- ・「夫婦のみ世帯」は、A地区とE地区の割合が、他の地区に比べて高い。
- ・「夫婦+子どもの世帯」は、C地区の割合が最も高い。
- ・「3世代以上の世帯」は、A地区の割合が、他の地区に比べて低い。

	A地区		B地区		C地区		D地区		E地区	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
①単身世帯	10	19.6%	4	20.0%	0	0.0%	1	12.5%	3	10.3%
②夫婦のみ世帯	15	29.4%	3	15.0%	0	0.0%	1	12.5%	8	27.6%
③夫婦+子どもの世帯	15	29.4%	8	40.0%	5	83.3%	3	37.5%	9	31.0%
④3世代以上の世帯	2	3.9%	3	15.0%	1	16.7%	1	12.5%	5	17.2%
⑤その他	9	17.6%	2	10.0%	0	0.0%	2	25.0%	4	13.8%
無回答	1		0		1		0		3	
合計	52		20		7		8		32	
無回答を除いた合計	51	100.0%	20	100.0%	6	100.0%	8	100.0%	29	100.0%

※割合は、無回答を除いた合計に対する割合

